

市民協働による取り組み

実績・評価一覧表

(令和5年度 実施事業)

協働形態	本調査における定義	件数	市支出額(円)
共催	市民活動団体等と行政が事業の共同開催者となり、企画・運営を行う方法	24	21,193,689
実行委員会	市民活動団体等と行政が共同で組織を立ち上げ、その組織が主催者となって事業の企画・運営を行う方法	123	130,148,148
参画	企画の策定段階から市民活動団体等が加わり、その意見を踏まえて事業を行う方法	6	3,424,920
協定	市民活動団体等と行政とが、協定を締結し、それに基づき事業を行う方法	26	0
合計		179	154,766,757

※市支出額は暫定値

共 催

※以下、市支出額は暫定値

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
1	令和5年度文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業	共催	継続	特定非営利活動法人フィリピンナガイサ	「生活者としての外国人」のライフステージに寄り添い、自治体と連携して地域のハブ機能を担う日本語教育を全国に広げる。	定住外国人等を対象とする日本語教育の推進を図るため人材育成の公開講座(7回)を実施した他、フィリピン語スピーチコンテスト(1回)を開催した。 延べ参加者数：260人	地域日本語教育の推進に資する取り組みであるため。	相手	企画・運営	イベント周知、講師	相手	0	開催	4	4	4	4	4	企画調整部	国際課	参加者へのアンケート	影響なし		
2	自治会長研修	共催	継続	浜松市自治会連合会	自治会長を対象に、自治会の役割、活動、運営等に関する注意事項について情報提供するとともに、市の事業や助成制度などを知る機会を提供することで、自治会運営能力の向上を図る	自治会長に対して、自治会運営や自治会に関連のある市の施策などを説明するもの ・研修資料を市内全自治会長へ配付 ・5月8日から研修動画を浜松市自治会連合会のHPにて配信	市と市自治会連合会が同じ時期・同じ対象に行う研修を合同で実施することで、効率的かつ自治会長の負担が軽減されるため	不明	・研修資料の作成 ・研修動画の配信	・研修資料の作成 ・研修動画の撮影及び編集	なし	0	開催	-	5	5	5	5	市民部	市民協働・地域政策課	-	影響なし	※コロナ禍における実施方法と同様の手法で実施 (対面による研修会は実施せず、研修資料の配布及び資料説明動画の配信による研修会を行った。) ・事業開催時は新型コロナウイルスの影響は無し。	
3	まちむらりレーション市民交流会議	共催	継続	静岡文化芸術大学	都市部と中山間地域の異なる主体が、中山間地域の問題意識を共有し、共に連携して地域課題解決に取り組むきっかけづくりを図る。	中山間地域の課題や可能性について考えるまちむらりレーション市民交流会議の開催 参加者数：129人	静岡文化芸術大学と共催することで、より多くの人と、中山間地域の問題意識の共有・地域課題の解決に取り組めるため	双方	事業の実施	事業の実施	双方	172,180	開催	-	5	5	5	5	市民部	市民協働・地域政策課		影響なし		
4	スポーツ健康相談	共催	継続	公益財団法人浜松市スポーツ協会	問診を中心として、市民の健康増進や障害予防のアドバイスとスポーツ実践に関する相談を実施し、安全なスポーツ実践の援助を行う。	医師による生活習慣病予防や障害予防のアドバイスと講演会を通して医学的啓発活動の実施を行う。	事業目的を達成するため。	不明	講演会の運営や宣伝	協議会の参加により問題解決を図る	双方	526,341	開催	3	3	3	3	-	市民部	スポーツ振興課		影響なし		
5	指導者養成講習会	共催	継続	公益財団法人浜松市スポーツ協会	地域スポーツ指導者となる人材の育成のため、専門知識を有した講師による実技、講演の実施。また、教室・大会・イベントスタッフとして参加し実践経験を積む。	広く市民に呼びかけ、意欲のある指導者を計画的に育成し、一貫した正しい指導法を身につけた地域スポーツ振興のリーダーを育成するため、本講習会を開催する。また、現在登録されている地域スポーツ指導者の資質の向上を図り、市民の多様な要請に応じる力のある指導者を育成するために、継続的な講習会をおこなう。	事業目的を達成するため。	不明	講習会の運営及び宣伝	報告を受け、今後の運営について提言をする	双方	441,222	開催	3	3	3	3	3	市民部	スポーツ振興課		影響なし		
6	かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし	共催	新規	おはなしつむぎの会	展示資料の活用	蜷塚公園内の江戸時代の民家「旧高山家住宅」で昔ばなしを行う。	元々実施していたが、書面の手続きを行っていなかったため	相手	事業の実施	周知、会場管理	なし	0	開催	-	5	5	4	4	市民部	博物館		影響なし	令和5年度から共催手続きを開始	

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
7	浜松市民生委員児童委員大会	共催	継続	・浜松市民生委員児童委員協議会 ・社会福祉協議会	3期目を迎える民生委員を表彰するとともに、民生委員の全体研修会を兼ねている	(5月16日) ・民生委員表彰 ・全体研修会 ・参加者：1333人	市は制度所管として研修を実施、民児協は表彰と大会宣言を実施、社協は市民児協の事務局として協働していることから、同じ時期・対象に別々に行うよりも効率が良く、民生委員への負担も軽減されるため	不明	大会全般の調整を担当している	・研修内容の企画調整 ・講師謝礼、会場使用料の負担 ・当日の運営協力	双方	394,000	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部 福祉総務課		アンケートを実施し評価をいただいている	影響なし		
8	第27回静岡県すこやか長寿祭美術展	共催	継続	公益財団法人しずおか健康長寿財団	高齢者の創作した美術作品を広く募集し、作品を展示することにより、高齢者の文化活動を促進するとともに、ふれあいと生きがいづくりを図る。	日時：令和5年11月9日～12日、15日～19日 場所：静岡県コンベンションアーツセンター展示ギャラリー（グランシップ） 内容：日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の6部門の作品を募集し、賞の選定、全作品の展示を行う	高齢者の創作活動の成果を広く周知する機会を設けるため。また静岡県全体にかかる、ねんりんピックの選考会も兼ねており、県・市単体で行うよりも効率的に運営ができるため。	相手	事業の実施 広報等	広報等	双方	830,600	開催	5	5	5	4	5	健康福祉部 高齢者福祉課			影響なし		
9	第34回静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会	共催	継続	公益財団法人しずおか健康長寿財団	高齢者を始め広く県民の参加を得て、スポーツ等を通じてふれあいと交流を図る。	日時：令和5年9月～令和6年3月 場所：グランシップ・エコパ、草薙総合運動場他県下会場 内容：42競技のスポーツ、文化の競技及び総合合開式（9月7日）	世代・地域を超えた交流の輪を広げるため。また静岡県全体にかかる、ねんりんピックの選考会も兼ねており、県・市単体で行うよりも効率的に運営が出来るため。	相手	事業の実施	広報等	双方	131,200	開催	5	5	5	4	5	健康福祉部 高齢者福祉課			影響なし		
10	第56回浜松市高齢者の作品展	共催	継続	浜松市老人クラブ連合会	高齢者の生きがいづくり増進を図るとともに、社会に対して高齢者福祉の思想の普及・啓発を行う	日時：令和5年11月16日～20日 場所：浜松市福祉交流センター 内容：高齢者の日頃の趣味の成果を発表する場を設け、生きがいづくりの機会を創出する 出品数：216点	シニアクラブ活動を通じた趣味活動の成果を広く周知する機会を設けると共に、各シニアクラブとの連携を効率的に取ることが出来るため	不明	事業の実施 企画、広報等	企画、広報等	行政	478,586	開催	5	4	4	4	4	健康福祉部 高齢者福祉課		来場者に対してアンケート実施	影響なし		
11	浜松市医師会 PRESENTS 減塩・低カロリープロジェクト2023	共催	継続	一般社団法人浜松市医師会	市民の高血圧をはじめとする生活習慣病予防及び減塩に対する意識向上と実践につなげる	実施日：令和5年11月26日（日） 会場：浜松市医師会館 内容：市民の高血圧をはじめとする生活習慣病予防及び減塩に対する意識向上と実践につなげるためのセミナー。 ・推定塩分摂取量測定、尿検査、血糖値、血圧測定、医師によるミニレクチャー ・講演：医師、プロランナー ・体験コーナー：皮膚カロテノイド測定、浜松市公式ヘルスケアアプリ「はままつ健康クラブ」周知 啓発人数：78人	糖尿病をはじめとする生活習慣病の発症予防と重症化予防について、浜松市全市民に対する罹患前からの食生活改善を呼びかけるため。	相手	企画、周知、当日の運営、アンケート調査報告等	周知、当日の運営	相手	0	開催	5	4	4	4	4	健康福祉部 健康増進課			影響なし	※コロナ禍における実施方法と同様の手法で実施（コロナ禍前に開催していた時に比べ、規模を縮小して実施）	

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
12	健康はままつ21講演会	共催	継続	一般社団法人浜松市医師会	医療・健康について講師が分かりやすく講演することで、市民の健康づくりへの意欲高揚を図る。	実施日：令和5年9月2日（土） 会場：アクトシティ浜松大ホール 内容：医療・健康について身近なテーマで講演することで市民の健康づくりへの意欲高揚を図る。また講演を浜松市公式YouTubeで配信し広く市民への周知啓発を図る。 集客による参加人数：273人 動画視聴回数：310回 （令和6年3月末）	地域医療・健康を守るための団体として実績があり、連携することで、より多くの市民に医療・健康についての情報を伝えられるため。	双方	講演会実施	周知・当日の運営、講演会実施	双方	1,579,168	開催	5	4	4	4	4	健康福祉部	健康増進課		影響なし		令和元年度までは集客で開催しており、コロナ禍以降、令和4年度から再度集客により開催しているが、コロナ禍以前に比べ、参加人数は半減している
13	食育活動活動支援事業	共催	継続	浜松市食育ボランティア	市民の食を通じた健康づくりを推進するため、地域において食育活動を実践する食育ボランティア団体の活動支援を行う	市民の食を通じた健康づくりを推進するための講座を協働で実施 32回 延469人参加	地域に根差した食育活動を実施する団体として実績があったため。	双方	講座の企画、周知、運営	・講座の企画、周知、運営 ・会員の支援	双方	753,105	開催	5	4	4	4	4	健康福祉部	健康増進課		影響なし		※コロナ禍における実施方法と同様の手法で実施 （コロナ禍以前に実施していた調理実習はすべて中止とし、講座内容を講話とした。）
14	はままつ食de元気応援店事業	共催	継続	はままつ食de元気応援店	市民の健康意識の向上と生活習慣病の発症予防を目的に、食品関連業者等と連携し、市民が健康に配慮した食事を選択できるような環境整備を図る	・市民への栄養・食生活等の食を通じた健康づくり及び生活習慣病予防についての情報発信 実施日：令和5年8月1日（火）～11月30日（木） 内容：2023ページアップキャンペーン 啓発人数：1,311人 実施日：11月1日（水）～30日（木） 内容：カラダにいいこと始めよう「いいら！減塩」（減塩推進月間の取組） 啓発人数：7,889人	・市民の食生活に身近な食品関連業者と連携することで、多くの市民に食を通じた健康作りについて情報を伝えられるため。 ・健康に配慮した食事を選択できる食環境を作ることで市民の取組みにつなげられるため。	双方	情報発信、食環境づくり	・企画、運営、周知啓発 ・健康情報発信	双方	2,186,202	開催	5	4	4	4	4	健康福祉部	健康増進課		影響なし		※コロナ禍における実施方法と同様の手法で実施 （集客による啓発は中止し、期間限定のキャンペーンを実施。減塩や野菜摂取量増加に向けた強化月間を設け、個人で取組むことができるよう、野菜摂取や減塩に関するレシピ、「減塩のコツ」を掲載した小冊子を配布。） ※コロナ禍に新型コロナウイルスの対策関連事業として新たに実施した事業。

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考	
									相手方の役割	行政の役割															
15	摂食障害家族支援事業	共催	継続	浜松医科大学医学部附属病院精神科	市中で実施する摂食障害家族支援事業と共催することで、医療と行政が連携した継続的な家族支援を可能にするため。	【支援検討会】 日時：令和5年5月15日、令和6年1月29日 午後7時00分～午後9時 場所：精神保健福祉センター 内容：医療機関等との活動報告や協議、情報交換など 開催回数：2回 参加者：延べ23人 【家族教室】 日時：令和5年5月19日、6月16日、7月14日 午後2時30分～午後4時30分、10月20日、11月17日、12月15日 午後1時30分～午後3時30分 場所：精神保健福祉センター 内容：摂食障害患者家族の勉強会 開催回数：6回 参加者：延べ16人 【摂食障害家族サロンひまわり】 日時：令和5年5月27日、7月22日、9月23日、11月25日、令和6年1月27日、3月23日 午後1時30分～午後3時30分 場所：若者コミュニティプラザ 内容：摂食障害患者を抱えるご家族のつどい 開催数：6回 参加者：延べ43人	静岡県摂食障害支援拠点病院（旧静岡県摂食障害治療支援センター：浜松医科大学医学部附属病院内）は、摂食障害患者の支援を行っており、浜松市精神保健福祉センターは、摂食障害を抱える家族への支援を行っている。患者と家族の支援が連携して行われることにより、包括的かつ一貫性のある支援が可能となるため。	行政	事業の運営補助、アドバイザー	事業の運営、広報	行政	0	開催	5	5	5	5	5	4	健康福祉部	精神保健福祉センター	参加者へのアンケート実施	影響なし		
16	創エネ・省エネ・蓄エネ相談支援事業	共催	継続	株式会社浜松新電力	市内中小企業のエネルギーの効率的利用及び事業用太陽光発電施設の適正な維持管理を促進する	市内中小事業者を対象に、事業者の太陽光発電設備活用事例や制度を紹介するもの 太陽光発電活用セミナー ・令和5年10月17日 参加者数：41名	浜松新電力は浜松市の出資する地域新電力会社であり、太陽光発電所やバイオマス発電所から再エネ電力を供給することで脱炭素社会の構築・浜松市域RE100宣言へ貢献している事業者であるため。	双方	事業の実施	広報・周知	行政	750,178	開催	-	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし			
17	未来×エネルギープロジェクト	共催	継続	テラスエナジー㈱	近年の環境やエネルギー問題に対する社会的意識の高まりを踏まえ、未来を担う子供たちにエネルギーについて教育を行う	子供たちにエネルギーについて考える機会を与えるイベントを開催。今年は事業No3.に組み込んで開催	テラスエナジー㈱は、市内で大規模太陽光発電所設置業者であり、近隣の小学校向けにエネルギーの講座を行っており、共催によってより多くの子供たちにその機会を提供できるため。	相手	事業の実施	広報・周知	相手	0	開催	-	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部	参加者アンケート実施	影響なし			
18	エネルギー体験ツアー	共催	継続	電源開発㈱ 電源開発送変電ネットワーク㈱ 浜松中開ソーラーパーク㈱ 浜松科学館 矢崎エナジーシステム㈱、 サーラエナジー㈱ ㈱アツミテック	市内のエネルギー関連施設を利用して、次代を担う小学生に対し環境教育を目的とする	「浜松市次世代ダイバーシティエネルギーパーク」を親子で巡るツアーを開催。 ※令和5年8月2日37名 令和5年8月9日14名 令和5年12月26日29名	浜松市エネルギーパーク登録の施設を見学しながらツアーを開催しており、施設の説明やエネルギーの教育等で先方の協力が必要であるため。	双方	会場提供・講師	事業の実施	双方	182,907	開催	-	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部	参加者アンケート実施	影響なし			

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
19	第23回グラウンドゴルフ大会	共催	継続	富塚小学校校区体育振興会、富塚西小学校校区体育振興会	スポーツを通じた地域交流	グラウンドゴルフ大会の開催 日時：令和5年11月4日(土)午後1時～ 会場：富塚西小学校 運動場 参加者数：53名	かねてから体育振興会と連携している事業。楽しみにしている地域住民が多いため。	不明	相談等	相談等	行政	0	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区・まちづくり推進課(富塚協働センター)		影響なし		
20	ゆうゆうクラブ事業	共催	継続	篠原地区青少年健全育成会	次代を担う青少年の健全育成を目指し、子どもをとりまくあらゆる立場の人々との連携を深める思いやりのある地域社会の確立	地域の小中学生を対象とした講座開催 講座内容：バドミントン、ドッジボール、トランポリン、ハンドメイドアクセサリー 場所：篠原協働センター及び体育館 参加者：延べ914人	事業の目的を達成するため、協働センター事業と連携し地域一体となり青少年を地域で育てるため。	双方	事業の企画・運営	会場確保・提供	相手	0	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター(篠原協働センター)		影響なし		
21	軽スポーツ教室	共催	継続	篠原校区体育振興会	校区の社会体育活動を通じて健康の増進を図り、校区民の親睦を深め、明るく健全な街づくりに寄与すること。	地域住民を対象とした軽スポーツ教室 種目：ファミリーバドミントン、ビーチバレーボール、デカスポテニス 場所：篠原協働センター 参加者：215人	事業の目的を達成するため、協働センター事業と連携し、地域住民の健康増進、地域コミュニティの醸成を図り、健康な地域づくりを進めるため。	双方	事業の企画・運営	会場確保・提供	相手	0	開催	5	5	5	4	3	中央区	西行政センター(篠原協働センター)		事業縮小・内容変更	篠原校区体育振興会の運営委員において例年の5月開始が8月開始に時期が遅れた	
22	新津ふれあいウォーク事業	共催	継続	新津地区体育振興会	地区住民の健康増進を図り、かつ親睦を深めて明るく健全なまちづくりに寄与する。	ふれあいウォーク 日時：令和5年6月4日(可睡ゆりの園を散策) 令和5年12月10日(島田ばらの丘公園と蓬萊橋を散策) 内容：新津地区住民を対象としたウォーキング 参加者：延べ145人	地域のイベントや市の事業を開催するにあたり、お互いのノウハウを生かし進めることで効率的に実施することができるため。	双方	企画、準備当日の実施	事業の窓口(広報、参加受付)	相手	0	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南行政センター(新津協働センター)	なし	影響なし		
23	令和5年度三ヶ日花火大会	共催	継続	三ヶ日花火大会実行委員会	三ヶ日地域の地域活性化及び町内の観光を中心とした地域振興のため、本地域内の夏の風物詩となっている三ヶ日花火大会を実施する。	令和5年度 三ヶ日花火大会 令和5年8月11日(金) 会場：三ヶ日中学校運動場(観覧席)、猪鼻湖上(打上花火) 内容：打上花火 約2,000発 参加者：25,000人	三ヶ日地域の多くの団体や市民の参加による地域の一体感の醸成と地域振興の活性化につながった。	双方	企画・運営	運営補助・助言・負担金支出	双方	6,000,000	開催	5	5	4	4	4	浜名区	三ヶ日支所		影響なし		
24	鹿島の花火大会	共催	継続	天竜区観光協会天竜支部	150年近い歴史のある天竜の夏の風物詩「鹿島の花火」が安全に開催されるよう支援することで、地域の活力向上と交流人口の拡大を図る。	鹿島花火大会の開催 日時：令和5年8月5日(土)19時30分～20時30分 会場：鹿島天竜川原 内容：打上花火 参加者：30,000人	天竜の歴史ある地域遺産(浜松地域遺産)を継承するため、地域団体と市との協働により実施市は、安全対策・環境対策において支援	双方	企画・運営	運営補助・助言・負担金支出	双方	6,768,000	開催	5	5	5	5	4	天竜区	まちづくり推進課		影響なし		

実 行 委 員 会

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
1	はままつインターナショナルフェスティバル2023	実行委員会	継続	浜松多文化創造活動促進事業実行委員会	外国人市民が集住する本市の特徴を生かし、「多文化共生都市・浜松」を全国に発信するとともに、日本人市民と外国人市民の交流促進を図る。	外国人市民団体を中心とした出演者が各国のダンスや音楽等を披露するイベントを開催した。 開催日：令和5年10月29日（日）10時から18時まで 場所：浜松市ギャラリーモール ソラモ 来場者数：9,600人	2003年から実施してきたサンパフェスティバルの後継事業のため。	行政	企画・運営	運営	双方	6,200,000	開催	4	4	4	4	4	企画調整部	国際課		影響なし		
2	中山間地域プロモーション事業	実行委員会	継続	浜松市中山間地域プロモーション事業実行委員会	都市部市民に中山間地域を訪れる機会を提供し、地域の魅力に触れてもらうことで、新たな交流や人・物の流れを創出するとともに、中山間地域特産品の販路開拓・拡大や定住の促進へと繋げる。	・都市部住民と中山間地域住民のコラボレーションによる山の魅力体験イベント「ザ・山フェス」の開催 内容： ①ステージ ②ワークショップ ③物販 ④冊子PR 来場者数：約14,000人 ・中山間地域紹介冊子「天竜引佐」の増刷・発行（合計20,000部）	商工会や観光協会と事業共に実施することで、市内間交流の幅を広げることができるため	行政	負担金支出 企画・運営	事務局 負担金支出	双方	3,995,641	開催	5	4	4	5	4	市民部	市民協働・地域政策課		影響なし		
3	浜松シティマラソン	実行委員会	継続	(公財) 浜松市スポーツ協会 中日新聞東海本社 (一財) 静岡県陸上競技協会 テレビ静岡市民ボランティア	政令指定都市浜松において、スポーツを通じた健康づくりと地域社会づくりを目指し、さらなる郷土の活性化に寄与するとともに、市民とスポーツ愛好者との相互交流を図ることを目的とする。	浜松の中心市街地を約8,500人のランナーが駆け抜けるマラソン大会。「ささえるスポーツ」の推進のため、一般ボランティアの参加を募り、大会運営の協力をいただいている。	-	双方	大会運営・ボランティア	大会運営	双方	17,500,000	開催	4	3	4	3	5	市民部	スポーツ振興課		影響なし		
4	いきいき健康フェスタ	実行委員会	継続	浜松商工会議所	ヘルスケアを推進する健康イベントを実施することで、市民の健康づくりへの意欲高揚を図る。	実施日：令和5年6月4日（日） 会場：浜松市ギャラリーモール「ソラモ」 内容：健康づくりに関する啓発。 啓発人数：250人	健康・医療・福祉分野に関連する様々な団体が参画できることで、ヘルスケアについて効果的な周知啓発を実施することができる。	双方	イベント企画・運営	実行委員会出席（企画・運営）、当日の来店	なし	0	開催	5	4	5	4	4	健康福祉部	健康増進課		影響なし		
5	はままつ歯と口の健康週間事業	実行委員会	継続	(一般社団法人) 浜松市歯科医師会	歯と口の健康に関する正しい知識を国民に対して普及啓発するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図り、併せてその早期発見及び早期治療を徹底することにより歯の寿命を延ばし、もって国民の健康の保持増進に寄与すること	・浜松市歯科医師会と連携し、クリエート浜松、みをつくし、天竜区役所の3会場にて、歯と口の健康フェスタを実施（6月4日）。 参加者数 1,617人 ・浜松駅前にて啓発資料を配布（浜松市職員のみ）（6月1日） 1,500人に配布	厚生労働省、文部科学省、日本歯科医師会、日本学校歯科医会が実施している。 全国の地方自治体で期間内にイベントを実施することとなっている。	双方	企画・運営 企画・運営、負担金支出	企画・運営、負担金支出	双方	1,000,000	開催	5	5	5	4	4	健康福祉部	健康増進課		影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
6	浜松花と緑の祭2023	実行委員会	継続	浜松花と緑の祭実行委員会	花と緑のまちづくりの推進と中心市街地の活性化を図ること。	・開催日：10月14日(土)・15日(日) ・会場：アクト通り ・内容：花苗等の物販、体験講座、ステージ催し等 ・来場者数：14,000人	関係者の協力等により、事業を推進していくため。	行政	企画の助言等、開催時の協力	事業の企画立案、実行	行政	5,386,107	開催	5	5	5	5	5	都市整備部	緑政課	参加者へのアンケート実施	影響なし		
7	出世の街浜松家康公祭り	実行委員会	継続	出世の街浜松家康公祭り実行委員会	徳川家康公や浜松城を活用したイベントを開催し、国内外に本市をアピールする。また、家康公が遺した歴史的・文化的財産や価値を再発見し、新たな文化・観光を創出しながら、都市としての魅力向上を図る。	徳川家康公、浜松城等に関連する歴史・文化を紹介 ・出世の街浜松家康公祭り(令和5年10月14日～15日) 来場者数20,605人	「家康公ゆかりの地出世の街浜松」を効果的に国内外にPRするためには、官民連携となくって取り組んでいく必要があるため。	行政	事業の実施	負担金の支出	行政	6,000,000	開催	5	5	5	5	5	産業部	観光・シティプロモーション課		影響なし		
8	中央・北地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	中央・北地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和6年浜松市中央・北地区はたちの集い 開催日：令和6年1月7日(日) 会場：ホテルコンコルド浜松葵の間 出席者(新成人)：57人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	321,909	開催	5	4	4	4	4	中央区	まちづくり推進課	参加者へのアンケート実施	影響なし		
9	高台地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	高台地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育成しようとする気運を一層盛り上げるため、はたちの集いを開催する。	令和6年浜松市高台地区はたちの集い 開催日：令和6年1月7日(日) 会場：あいホール 1階ホール 出席者(はたちの方)：153人	市内地域分散方式での開催により、より地域の人々と世代間交流を通し、地域を上げて祝福する催しとしたいため。	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	354,616	開催	5	5	5	5	4	中央区	まちづくり推進課(高台協働センター)	なし			

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
10	高台協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	幸自治会 泉自治会 住吉自治会 和地山自治会 和合町自治会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	○一斉清掃 5月27日(土)、12月9日(土) 参加者：延べ208人 ○子どもの居場所づくり 9月17日(日) 参加者：延べ54人 ○高台えんにち 9月23日(土) 参加者：延べ1200人 ○高台さわやか音楽祭 12月16日(土) 参加者：延べ60人 ○高台協働センターまつり 2月10日(土)2月11日(日・祝) 参加者：延べ3000人 ○高台地域ふれあいスポーツ大会 12月26日(火)体験会 3月2日(土)モルック大会 参加者：延べ98人 ○秘密の畑で野菜作り 12月11日、3月15日(金) 参加者：延べ30人	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのため。	行政	負担金支出 事業の実施	負担金支出 事業の実施	双方	267,154	開催	4	5	5	5	5	中央区	まちづくり推進課 (高台協働センター)	なし			
11	東部協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	江東地区自治会連合会、飯田地区自治会連合会	学習の成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ること	○東部チャイルドフェスタ 日時：令和5年7月30日 10:00～14:00 会場：東部協働センター 内容：地域交流を目的とした夏祭り 参加者数：約800人 ○東部協働センターまつり 日時：令和5年12月9日、10日 両日10:00～14:00 会場：東部協働センター 内容：施設利用団体の芸能発表、作品展示、体験コーナー、食品バザー等 参加者数：約1,100人 ○婚活 日時：令和5年11月3日 13:00～17:00 会場：東部協働センター 内容：マッチングイベント等 参加者数：21人	協働センターの事業に関する企画及び実施について実行委員会とともに協議するとともに、各団体及び機関等の連携を密接に図るため	双方	事業の企画運営、事業に必要な労務の提供、負担金の支出	事業の企画運営、文書事務及び会計事務	双方	190,173	開催	5	4	4	4	4	中央区	まちづくり推進課 (東部協働センター)	その他	通常開催となったが、物販仕入れ数量をコロナ前よりも抑えた		
12	飯田・相生小地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	飯田・相生小地区はたちの集い実行委員会 (江東地区自治会連合会、飯田地区自治会連合会)	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和6年飯田・相生小地区はたちの集い 令和6年1月7日(日) 会場：アクトシティ浜松コンgresセンター3階31会議室 参加者：(はたちの方) 182人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出 事業の実施	行政	392,540	開催	5	4	5	5	4	中央区	まちづくり推進課 (東部協働センター)	その他	・保護者席の中止		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
13	城北・和合地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	城北・和合地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和6年浜松市城北・和合地区はたちの集い 開催日：令和6年1月7日(日) 会場：ホテルコンコルド浜松海の間 出席者：(新成人)122人		行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	284,632	開催	5	4	5	5	4	中央区	まちづくり推進課(西部協働センター)	なし	影響なし		
14	城北南地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	城北南地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、21歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和6年浜松市城北南地区はたちの集い 開催日：令和6年1月7日(日) 会場：ホテルコンコルド浜松海の間 出席者：(新成人)141人		行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	309,184	開催	5	4	5	5	4	中央区	まちづくり推進課(西部協働センター)	なし	影響なし		
15	西部協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	西部協働センター事業実行委員会	学習成果を発表する場づくり、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	○西部協働センターまつり 11月18日・19日(土・日) 参加者：1,000人 ○大掃除 12月2日(土) 参加者：68人 ○クリスマスコンサート 12月16日(土) 参加者：123人		双方	負担金の支出及び事業の実施	負担金支出及び事業の実施	双方	424,916	開催	4	4	4	4	4	中央区	まちづくり推進課(西部協働センター)	なし	影響なし		
16	江西地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	江西地区はたちの集い実行委員会(江西地区自治会連合会)	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	はたちの集い 令和6年1月7日(日) 会場：グランドホテル浜松 参加者：80人		行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	239,092	開催	5	4	5	5	5	中央区	まちづくり推進課(南部協働センター)	なし			

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
17	葵西・初生地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	葵西・初生地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和6年浜松市葵西・初生地区はたちの集い開催日令和6年1月7日(日) 会場：北部協働センターホール 出席者(新成人)171人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	369,967	開催	5	5	5	5	4	中央区	まちづくり推進課(北部協働センター)				
18	葵東・高丘・花川・西丘地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	葵東・高丘・花川・西丘地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和6年浜松市葵東・高丘・花川・西丘地区はたちの集い開催日令和6年1月7日(日) 会場：北部協働センターホール 出席者(新成人)182人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成14年から地域分散型による実行委員会形式で実施	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	385,917	開催	5	5	5	5	4	中央区	まちづくり推進課(北部協働センター)				
19	北部協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	北部協働センターイベント事業実行委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	・北部協働センターまつり 10月21日・22日(土・日) ・一斉清掃 6月10日、9月9日、12月9日(土) ・北部ジュニア公民館 8月5日、6日(土・日) ・北部ふれあいコンサート 3月17日(日)	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのため。	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	双方	409,563	開催	5	5	5	4	4	中央区	まちづくり推進課(北部協働センター)				
20	南部協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	江西地区自治会連合会、駅南地区自治会連合会、親睦子ども会、ボートボール大会実行委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	○花いっぱい運動 令和5年5月～令和6年2月 月1回土曜日 各回8人で実施 ○地域活動団体による構内清掃 令和5年6月～7月・令和6年10月～11月 各地域活動団体が活動日に実施 参加者：約100人 ○親睦子ども会ボートボール大会 令和5年6月4日(日) 参加者：102人 令和5年11月5日(日) 参加者：134人 ○南部協働センターまつり 令和5年10月21日(土)22日(日) 参加者：約1,000人 ○地域ふれあいコンサート 令和6年2月17日(土) 参加者：50人	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのため。	行政	負担金支出事業の実施	負担金支出事業の実施	双方	258,025	開催	5	5	5	4	5	中央区	まちづくり推進課(南部協働センター)	なし	事業縮小・内容変更	バレーボール大会が参加者が集まらず中止	

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的な内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
21	協働センターを核とした地域課題解決事業「あおぞら協働センター(移動型協働センター)の運営〜つなぐ・まなぶ・むすぶの創造拠点〜」	実行委員会	継続	あおぞら協働センター実行委員会	地域コミュニティ活性化	【期間】R5.6.24(土)～R5.12.2(土)のうち、15日 【場所】佐鳴湖公園 【延べ参加者数】622名	・あおぞら協働センター(移動型協働センター)を開催。 ・「人が集まると何か起きる」をコンセプトに、人々の集まりやつながりを大切にしなが地域住民との交流を深め幅広い知見を身に付けるため、ワークショップ等を15回開催。	行政	実施、相談等	実施、相談等	行政	337,709	開催	5	5	5	5	5	中央区	まちづくり推進課(富塚協働センター)		影響なし		
22	富塚地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	富塚地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	日付：令和6年1月7日(日) 会場：富塚協働センター 20歳を迎える者：出席者121人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	役務の提供	負担金支出事業の実施	行政	296,061	開催	5	5	5	5	5	中央区	まちづくり推進課(富塚協働センター)		影響なし		
23	富塚地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	富塚協働センターイベント事業実行委員会	地域のふれあいとにぎわいの創出	・第4回ごみゼロフェスタ 日時：令和5年5月28日(日)午前9時30分～午後4時 来場者：1,360名 ・富塚ハート事業 ＜Sweet making class お菓子作り教室＞ 日時：令和5年7月25日(火)午後2時～午後4時 参加者：18名 ＜アオハル音楽祭＞ 日時：令和5年8月25日(金)午後4時30分～午後6時 来場者：38名 ＜ワークショップ ヤー！ヤー！ヤー！ミニ緑日＞ 日時：令和5年9月30日(土)午前10時～午後5時 令和5年10月1日(日)午前10時～午後3時 来場者：317名 ＜富塚に豊かな森を作ろう！＞ 日時：令和5年12月26日(火)午前9時30分～午後1時30分 参加者：24名 ＜優良公民館「優秀館」記念セレモニー＞ 日時：令和6年2月10日(土)午後2時30分～午後4時 参加者：473名 ・一斉草刈・清掃 日時：令和5年4月21日(土)午前9時～午前10時ほか5日 参加団体：62 ・夏祭り 日時：令和5年7月22日(土)午後4時～午後8時 来場者：3,028名 ・ハロウィン・プロギング 日時：令和5年10月29日(土)午前8時30分～午前10時30分 参加者：88名・富ツクオアトリート！2023 日時：令和5年11月29日(日)正午～午後4時 来場者：2,133名 ・富塚協働センター祭り 日時：令和5年11月26日(日)午前10時～午後3時 来場者：1,558名 ・富塚クリスマスコンサート 日時：令和5年12月9日(土)午後2時30分～午後4時 参加者：108名 ・第32回おもしろウルトラオーキング 日時：令和6年2月10日(土)午前9時～正午 参加者：250名	協定書締結によるもの	行政	負担金支出事業の実施	負担金支出事業の実施	行政	466,698	開催	5	5	5	5	5	中央区	まちづくり推進課(富塚協働センター)		影響なし		
24	浜松市曳馬地区はたちの集い	実行委員会	継続	曳馬地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和5年浜松市曳馬地区はたちの集い 開催：令和6年1月7日(日) 会場：ホテルクラウンパレス 4階芙蓉の間 参加者：はたちの方155人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。		事業の実施	負担金の支出及び事業の実施	行政	514,136	開催	5	5	5	5	5	中央区	まちづくり推進課(曳馬協働センター)	なし	影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
25	曳馬協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	曳馬協働センターイベント事業実行委員会	今まで学習してきた成果を発表する場づくりや地域に住む人々と協力して住みやすいまちづくりのための機運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	<p>○敷地内美化活動 R5年6月～R6年2月</p> <p>○地域ふれあいコンサート R5年9月 参加者：300</p> <p>○敷地内一斉清掃 R5年10月 参加者：120人</p> <p>○協働センターまつり R4年11月 参加者：1,500名</p> <p>○三世代交流事業 開催：R5年12月 参加者：100人</p> <p>○ポートボール大会 R6年1月 参加者：200人</p>	協働センターの事業に関する企画及び実施について実行委員会のともに協議するとともに、各団体及び機関等の連携を密接に図るため	双方	負担金の支出、事業の実施	負担金の支出、事業の実施	双方	433,356	開催	5	5	5	5	5	中央区	まちづくり推進課(曳馬協働センター)	なし	影響なし		飲食禁止を解禁
26	佐鳴台地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	佐鳴台地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和6年浜松市佐鳴台地区はたちの集い 令和6年1月7日(日) 会場：ジ・オリエンタルテラス ザ・ギャラリー 参加者(20歳を迎える方)：70人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出 事業の実施	行政	306,327	開催	5	4	5	5	4	中央区	まちづくり推進課(佐鳴台協働センター)				
27	佐鳴台協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	佐鳴台協働センターイベント実行委員会	今まで学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための機運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> 協働センター草取り 令和5年5月1日(月)～6月30日(金) 令和5年10月1日(日)～10月31日(火) 参加者数約200人 佐鳴台協働センターまつり 令和5年10月21日(土) 令和5年10月22日(日) 参加者数約3000人 風揚げ大会 令和6年1月20日(土) 令和6年1月27日(土) 参加者数約40人 さなるふれあいコンサート 令和6年2月4日(土) 参加者数約100人 	地域に住む人々と住みやすいまちづくりのための機運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	双方	事業の実施	負担金支出 事業の実施	双方	380,093	開催	5	4	5	5	5	中央区	まちづくり推進課		影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウィルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
28	西・県居地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	西・県居地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和6年浜松市西・県居地区はたちの集い日時：令和6年1月7日(日)出席者(新成人)：133人		行政	・式典の各所担当(受付、開会挨拶、司会、決意のことはば等) ・会計監査	・開催場所の調整 ・式典の流れ作成 ・出席者の調整(来賓含む) ・運営に係る物品調達	行政	285,715	開催	5	5	5	5	4	中央区	まちづくり推進課(県居協働センター)				
29	県居協働センターふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	県居協働センター事業実行委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	・県居協働センタードッジボール大会 令和5年10月8日(日) 参加人数：120人 ・県居協働センターまつり 令和5年10月15日(日) 参加人数：200人 来場者：約1,000人 ・一斉草刈 令和5年5月28日(日)、9月24日(日) 参加人数：65人、104人 ・施設清掃活動 令和5年11月26日(日) 参加人数：94人 ・クリスマス会 令和5年12月9日(土) 参加人数：4人 来場者数：80人 ・なのはなコンサート 令和6年3月10日(日) 参加人数：91人 来場者数：約170人	不明	行政	・企画立案や実施可否の判断 ・催しの中での挨拶(委員長挨拶) ・会計監査	・開催場所の提供 ・実施に向けての調整(運営全般)	双方	346,453	開催	5	5	4	4	4	中央区	まちづくり推進課(県居協働センター)				
30	アクト地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	アクト地区はたちの集い実行委員会(アクト地区自治会、木戸町自治会、新津町自治会、茄子町自治会、細島町自治会、地域団体代表者、20歳実行委員)	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	アクト地区はたちの集いの開催日時：令和6年1月7日(日)会場：クリエート浜松2階ホール参加者(20歳を迎える人)：98人		行政	事業の実施	負担金支出事業の実施	行政	273,019	開催	4	4	4	4	4	中央区	まちづくり推進課(中部協働センター)	なし	事業縮小・内容変更	・交流会は時間の短縮を図り実施。 ・会場レイアウト・受付事務の変更、参加席の間隔を空け、換気を行い実施。 ・保護者席は設けなかった。	

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
31	中部協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	クリエート浜松イベント事業実行委員会(中央地区自治会連合会、アクト地区自治会連合会、北地区自治会連合会)	地域において、学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	<p>○クリエートの夏まつり 令和4年8月20日(日)10～16時 ダンス、物販、子ども遊びコーナー等 来場者：約2,200人</p> <p>○オータムコンサート 令和5年11月19日(日)14～16時</p> <p>○親子で楽しむクリスマス 令和5年12月19日(日)14～15時</p> <p>音楽物語「ピーターと狼」</p> <p>○クリエートの冬まつり 令和6年1月19日(金)～22日(日)10～16時</p> <p>演芸発表、作品展示、物販、鉄道模型展示、バザー、子ども体験コーナー、投げ餅等 来場者：5,530人</p> <p>○スプリングイベント劇団たんぼぼによる「和尚さんと小僧さんのおはなし集めました」 令和6年2月24日(土)14時～15時</p>	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出 事業の実施	行政	1,179,549	開催	5	4	4	5	4	中央区	まちづくり推進課(中部協働センター)	なし	影響なし		
32	三方原地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	三方原地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	三方原地区はたちの集い 開催日：令和6年1月7日(日) 会場：浜松市教育会館 参加者：177人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	企画・運営	企画・運営・負担金支出	行政	349,021	開催	5	5	5	4	4	中央区	まちづくり推進課(三方原協働センター)	なし	影響なし		
33	浜松市東区俳句の里づくり事業	実行委員会	継続	浜松市東区俳句の里づくり事業実行委員会	東区は、俳人松島十湖や原田濱人を生み、多くの句碑も現存するなど、俳句との縁が深い地域である。そこで、東区を「俳句の里」と位置づけ、「十湖賞」俳句大会などの各種俳句関連事業の実施により、歴史と文化が香る地域づくりを推進するものである。	<p>「俳句の里づくり事業」として年間を通して各種事業を展開。</p> <p>■【小中高校俳句講座】 内容：東区内の小中高生を対象にした俳句講座 実施時期：令和5年6月13日～9月12日 受講実績：82クラス、2,380人</p> <p>■【第十六回「十湖賞」俳句大会】 内容：東区出身の俳人、松島十湖の名を冠した俳句大会 投句者数：7,240人、投句数：12,229句 表彰式：令和6年2月11日(日・祝) 会場：浜松市総合産業展示館</p>	不明	不明	企画・運営・事業実施	事務局・企画・運営・事業実施	行政	3,874,100	開催	5	4	4	4	4	中央区	東行政センター(地域振興)		影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
34	和田・中ノ町地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	和田地区自治会連合会、中ノ町地区自治会連合会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	産業展示館北館1号ホールにて20歳の節目を祝う式典を実施 ・はたちの集い(1月7日) 参加者数220人(20歳を迎える者196人、来賓24人)	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	事業の実施、負担金支出	行政	425,460	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター(天竜協働センター)				
35	天竜協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	和田地区自治会連合会、中ノ町地区自治会連合会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る	地域ふれあいフェスタ事業として次の内容を実施 ・天竜協働センターまつり(11月5日) 参加者数1,500人 ・天竜協働センター美化活動(①6月1日～7月31日、②10月2日～10月31日) 参加者数延べ200人	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのため。	双方	事業の実施、負担金支出	事業の実施、負担金支出	双方	337,231	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター(天竜協働センター)				
36	笠井地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	笠井地区はたちの集い実行委員会(笠井地区自治会連合会)	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	笠井協働センターホールにてはたちの集いを実施。 令和6年1月7日/175人参加(20歳を迎えるもの122人、来賓49人、実行委員4人)	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	事業の実施、負担金支出	行政	259,166	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター(笠井協働センター)				
37	笠井協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	笠井地区自治会連合会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る	笠井協働センターほかにて次の内容を実施 ●笠井協働センターまつり 令和5年11月18日/11月19日 ●グランドゴルフ大会 令和6年1月27日/33人参加 ●協働センター美化活動 令和5年6月10日/約80人参加 令和5年10月14日/約70人参加	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのため。	双方	事業の実施、負担金支出	事業の実施、負担金支出	双方	355,180	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター(笠井協働センター)				

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
38	積志地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	積志地区自治会連合会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	サラー音楽ホール（浜松市市民音楽ホール）にてはたちの集いを実施。 令和6年1月7日/417人参加 (新成人338人、来賓68人、実行委員11人)		行政	事業の実施	事業の実施、負担金支出	行政	679,948	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター (積志協働センター)				
39	積志協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	積志地区自治会連合会	これまで学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る	積志協働センターにて下記の内容を実施。 ●美化清掃事業 令和5年4月18日、6月3日、9月9日、10月21日/延べ327人参加 ●積志ふれあいコンサート 令和5年11月12日/延べ347人参加 ●積志協働センターまつり 令和5年11月18日、19日/延べ2449名参加	地域に住む人々と住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	双方	事業の実施、負担金支出	事業の実施、負担金支出	双方	790,571	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター (積志協働センター)				
40	長上地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	長上地区はたちの集い実行委員会 (長上地区自治会連合会)	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。 令和6年1月7日(日) 産業展示館北館1号ホール 参加者185人、来賓2人、実行委員6人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	不明	事業の実施	事業の実施、負担金支出	行政	399,132	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター (長上協働センター)	事業縮小・内容変更	・交流会を外で実施。 ・保護者席は設けない。		
41	蒲協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	蒲地区自治会連合会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	蒲協働センターにて下記の内容を実施。 ●蒲協働センターまつり 令和5年11月25日/11月26日 ●劇団たんぽぽ公演 令和5年8月2日/65人参加 ●協働センター内美化活動 令和5年6月1日～6月17日 令和5年9月19日～9月30日 延べ152人参加	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのため	双方	事業の実施、負担金支出	事業の実施、負担金支出	双方	365,042	開催	5	5	4	5	5	中央区	東行政センター (蒲協働センター)				

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
42	蒲・佐藤小地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	蒲・佐藤小地区はたちの集い実行委員会(蒲地区自治会連合会、江東地区自治会連合会)	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	サーラプラザ浜松にて、はたちの集い及び撮影会を実施。 令和6年1月7日/220人参加 (新成人178人、来賓19人、委員23人)		行政	事業の実施、 事業の実 金支出	行政	388,576	開催		5	5	4	5	5	中央区	東行政センター (蒲協働センター)				
43	2023はまなこ夏フェスタ開催事業	実行委員会	継続	はまなこ夏フェスタ実行委員会	浜松市西区内浜名湖の観光資源の活用や地場産品を広くPRし、地域の観光振興と活性化を図る	【第1弾】 日時：令和4年7月16日(日) 9時～15時 ・体験型イベント(海の安全教室、赤い鳥居のあるいかり瀬に渡って見よう、タッチングプールじゃんけん大会、サップヨガ 外) ・ビーチスポーツ大会(ビーチサッカー、ビーチテニス、ビーチハンドボール、スクラックライン) 【第2弾】 日時：令和4年8月12日(土) 9時～15時 ・ビーチラグビー 外	区内の観光資源を活用した地域振興を目的として地域の要望で始まった経緯があり、地域住民が主体的に実施していく事業であるため	双方	企画・運営 運営の助 言、負担 金支出	双方	2,000,000	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター		影響なし		はまなこ夏フェスタ事業に関する協定書	
44	第21回浜名湖うなぎまつり開催事業	実行委員会	継続	浜名商工会 浜名湖うなぎまつり実行委員会	浜松地域の資源である浜名湖ブランドの「うなぎ」を広くPRし、停滞傾向にある「うなぎ」の消費拡大を行うと共に、「うなぎ」の資源保護や食文化の保護の意識向上、及び浜名湖地域の特産品のPRと地域経済の活性化を図る。	日時：令和5年11月5日(日) 9時30分～15時30分 会場：浜名湖ガーデンパーク 来場者：15,780人 内容：浜名湖ブランドの「うなぎ」を広くPRとともに地場産品を販売する大物展も実施	旧西区内の重要産業であるうなぎについて、うなぎを取り巻く環境が厳しいため、市としてもうなぎの食文化と資源保護PRを推進していく必要性があるため。	双方	企画・運営 運営の助 言、負担 金支出	双方	3,960,000	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター		影響なし		浜名湖うなぎまつり事業に関する協定書	
45	庄内地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	庄内地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和5年庄内地区はたちの集いを開催する。 令和6年1月7日(日) 10:00～12:00 式典・交流会 参加人数 新成人77名 来賓10名	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業実施 負担金の 支出・事 業実施・ 事務局	行政	184,977	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター (庄内協働センター)		事業縮小・内容変更	・交流会における飲食の中止 ・席を離れる集合写真撮影を最後に実施		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
46	庄内協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	庄内協働センター地域ふれあいフェスタ事業実行委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための機運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	<ul style="list-style-type: none"> ・庄内地区夏祭り8月5日参加者600名 ・庄内ウォーキング11月11日参加者31名 ・ふれあいクリスマスコンサート12月9日参加者178名 ・庄内協働センターまつり2月25日参加者600名 	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりを進めるため。	行政	負担金の支出・事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	双方	339,039	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター(庄内協働センター)		影響なし		
47	雄踏地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	雄踏地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	<p>令和6年雄踏地区はたちの集いの開催 開催日時 令和6年1月7日(日) 9:30~10:45 式典 会場 浜松市雄踏文化センター 大ホール</p> <p>参加者 20歳を迎える者 141人 来賓 56人 実行委員 9人 (20歳を迎える者を除く) その他 7人</p>	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の企画運営、事業に必要な役務の提供	事業の企画運営、事務局、実行委員会の文書事務及び会計事務	行政	333,380	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター(雄踏協働センター)		影響なし	令和6年浜松市雄踏地区はたちの集いに関する協定書	
48	伊佐見・和地地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	伊佐見・和地地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	<p>令和5年伊佐見・和地地区はたちの集いを開催する。 令和6年1月7日(日) 10:00~12:00 式典・交流会 参加人数 新成人244名 来賓20名</p>	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	行政	455,339	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター(伊佐見協働センター)		事業縮小・内容変更	<ul style="list-style-type: none"> ・交流会における飲食の中止 ・介助者以外の保護者の入場を不可とした。 ・交流会は着席のまま進行 ・席を離れる集合写真撮影を最後に実施 ・体育館内全体にはたちの対象者席を配置 	
49	篠原地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	篠原地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	<p>令和6年篠原地区はたちの集いの開催 開催日時 令和6年1月7日(日) 13:00~15:00式典・交流会 会場 篠原協働センター体育館 参加者 155人 内訳 20歳を迎える者 126人 来賓 6人 恩師 14人 実行委員 9人</p>	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金の支出及び事業実施、支援	双方	321,933	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター(篠原協働センター)		事業縮小・内容変更	<ul style="list-style-type: none"> ・会場配置 ・家族等の入場制限 	令和6年浜松市篠原地区はたちの集い開催に関する協定書

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的な内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
50	篠原地区地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	篠原協働センター地域ふれあい事業実行委員会	学習成果を発表する場づくりや地域に住む人々と協働して住みやすい街づくりのための気運を醸成し、生涯学習の増進を図ること	<ul style="list-style-type: none"> 篠原協働センター清掃活動 令和5年6月3日・10月28日(土) 8:30～9:30 延べ125人 さざんかコート 令和5年9月24日(日) 12:00～15:30 10団体107人 篠原協働センターまつり 令和5年11月11日(土) 12:00～15:00 作品展・スタンプラリー抽選会 令和5年11月12日(日) 9:30～14:30 作品展・芸能発表・子どもイベント 	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、実行委員会形式で実施	行政	事業の実施	負担金の支出及び事業実施、支援	双方	489,937	開催	5	5	5	4	5	中央区	西行政センター(篠原協働センター)		事業縮小・内容変更	・会場配置 ・開催内容の変更	令和5年度浜松市篠原地域ふれあいフェスタ事業に関する協定書
51	協働センターを核とした地域課題解決事業「～3世代交流事業～篠原地区ポッチャ大会」	実行委員会	新規	篠原地区地域力向上推進委員会	核家族化が進むなど地域コミュニティが希薄するなか、老若男女、障害の有無にかかわらず全ての人が楽しめるポッチャ大会を行い、3世代交流・地域住民の交流を図り、地域コミュニティの向上に繋げること	<ul style="list-style-type: none"> ～3世代交流事業～ 篠原地区ポッチャ大会 開催日時：令和5年10月15日(日) 12:00～16:30 会場：篠原協働センター体育館 参加人数：144人 	事業の目的を達成するため、地域内主要団体と協働して行うことができる最も効果的な実行委員会形式で実施	行政	事業実施	委託料の支出、事業実施・事務局	行政	330,000	開催	5	5	5	5	中央区	西行政センター(篠原協働センター)		影響なし			
52	神久呂協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	神久呂協働センター地域ふれあい事業実行委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための機運を醸成し、生涯学習の推進を図る	<ul style="list-style-type: none"> 神久呂協働センター地域でイベントを開催し、地域の交流と文化発信等を行う 11月 神久呂協働センターまつり 11月 花と感謝の宅配便 11月～3月 展示発表会 1月 一日だけのだしがしやさん 	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりを進めるため。	行政	負担金の支出・事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	双方	450,000	開催	5	5	5	5	中央区	西行政センター(神久呂協働センター)		事業縮小・内容変更	開催時間の短縮	令和5年度神久呂協働センター地域ふれあい事業に関する協定書	
53	神久呂地区はたちの集いの開催事業	実行委員会	継続	神久呂地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年神久呂地区はたちの集いの開催 開催日時 令和6年1月7日(日) 10:00～11:00 会場 神久呂協働センター体育館 参加者 87人 内訳 新20歳 75人 来賓 8人 実行委員 4人 	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	負担金の支出・事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	双方	248,000	開催	5	5	5	5	中央区	西行政センター(神久呂協働センター)		事業縮小・内容変更	会場レイアウトの変更	令和6年度浜松市神久呂地区はたちの集いの開催に関する協定書	

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
54	入野地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	入野地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和6年入野地区はたちの集い開催 令和6年1月7日10～11時 入野協働センター体育館 はたち212名・恩師19名・来賓9名・実行委員13名 計253名	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	負担金の支出・事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	双方	499,935	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター(入野協働センター)		影響なし		
55	入野協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	入野協働センター地域ふれあい事業実行委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための機運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	入野地区ふるさと夏まつり8月6日参加者3,000名 入野協働センターまつり 11月26～27日 参加者1,000名	地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりを進めるため。	行政	負担金の支出・事業実施	負担金の支出・事業実施・事務局	双方	393,097	開催	5	5	5	5	5	中央区	西行政センター(入野協働センター)		影響なし		
56	舞阪地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	舞阪地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	舞阪地区はたちの集い 日時 令和6年1月7日(日) 受付 12時30分 式典 13時00分 会場 舞阪支所ホール はたち参加者 90人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	相手	事業の実施	負担金の支出及び事務局としての事務	行政	207,929	開催	-	4	5	5	5	中央区	舞阪支所		影響なし		
57	おいしい舞阪まるごと体験フェア開催事業	実行委員会	継続	おいしい舞阪まるごと体験フェア実行委員会	舞阪地区の冬の味覚や地場産品のPRと地産地消を推進し産業の振興を図る。	日時 令和6年2月3日(土) 場所 弁天島渚園 内容 ・冬の味覚を体験できるイベント(牡蠣むき体験等) ・水産物及び浜名湖周辺の地場産品の販売 入場者 約3,100人	市と地元漁業者、水産加工業者、商業者が産業振興と地域活性化という同じ目的のため協働して事業実施している。	相手	事業の実施	負担金の支出	双方	3,500,000	開催	-	5	5	5	5	中央区	舞阪支所		影響なし		
58	舞阪えんばい朝市開催事業	実行委員会	継続	舞阪えんばい朝市実行委員会	春から秋にかけての海産物の販売を通じて地域の活性化を図る。	日時 令和4年6月18日(土) 令和4年9月17日(土) 場所 弁天島海浜公園 内容 ・水産物及び浜名湖周辺の地場産品の販売 出店者数 各回24店舗 入場者 2,778人	市と水産加工業者、地元漁業者、商業者が産業振興と地域活性化という同じ目的のため協働して事業実施している。	相手	事業の実施	負担金の支出	双方	1,000,000	開催	-	5	5	5	5	中央区	舞阪支所		影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考	
									相手方の役割	行政の役割															
59	舞阪地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	舞阪地域ふれあいフェスタ実行委員会	舞阪支所で地域イベントを開催し、地域の交流と文化発信を行う。	日時 令和6年2月17日(土) 午前10時～午後4時 会場 舞阪支所 参加者 約600人 内容 ・芸能発表、作品展、こどもコーナー等	市と舞阪地区文化協会他各種団体で組織された実行委員会が地域の文化振興と活性化の目的のために協働して事業実施する	相手	企画・運営	負担金の支出	行政	214,804	開催	-	5	5	5	5	中央区	舞阪支所		影響なし			
60	芳川・河輪地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	芳川地区自治会連合会 河輪地区自治会連合会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	芳川・河輪地区はたちの集い 令和6年1月7日 受付開始:10時00分 式典開始:10時30分 会場:浜松市福祉交流センター ホール 参加者:251名(20歳を迎える人)	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金の支出・事業の実施・事務局	行政	604,268	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南行政センター(南陽協働センター)	なし	影響なし			
61	南陽協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	南陽協働センター活動推進委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	①協働センターまつり 令和5年9月24日 芸能発表、作品展 来場者:450人 ②町別対抗男女混合バレーボール大会 令和6年3月3日 参加8チーム 参加人数:85人	地域に存在する自治会、地区社会福祉協議会、小・中学校、体育協会等の協力を仰ぎ、事業を円滑かつ効率的に推進するため。	双方	負担金の支出・事業の実施	負担金の支出・事業の実施・事務局	双方	254,137	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南行政センター(南陽協働センター)	なし	事業縮小・内容変更	飲食を伴う販売等の見合わせ		
62	新津地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	新津地区自治会連合会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	新津地区はたちの集い 令和6年1月7日 受付開始9時30分 式典開始10時00分 会場:新津協働センター 体育館 参加者106人(20歳を迎える者)	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	負担金の支出・事業の企画運営	負担金の支出・事業の実施・事務局の設置	双方	197,262	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南行政センター(新津協働センター)	なし	その他	感染リスクを抑えるため、会場を新津協働センター附属体育館にて実施した。		
63	新津協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	新津地区自治会連合会	学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	(1)「好きです新津」ふれあいフェスタ 令和5年6月18日(日) 内容:音楽フェスティバル、輪投げ大会 (2)新津協働センター大掃除 令和5年10月28日(土) 内容:地域活動団体による協働センターの掃除 (3)新津協働センターまつり 令和5年11月18日(土)、19日(日) 内容:地域活動団体による学習成果の発表など	地域活動団体の学習成果の場を提供するとともに地域住民が参加しやすいイベントにするため自治会及び各種団体の協力を仰ぎ円滑に事業を推進するため。	双方	負担金の支出・事業の企画運営	負担金の支出・事業の実施・事務局の設置	双方	334,288	開催	5	5	5	5	5	中央区	南行政センター(新津協働センター)	来場者アンケート実施	影響なし			

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
64	駅南・白脇地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	駅南地区自治会連合会 白脇地区自治会連合会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	駅南・白脇地区はたちの集い 令和6年1月7日(日) 会場：アクトシティ浜松 参加者：181人		行政	事業の実施	負担金支出 事業の実施	行政	445,885	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南行政センター(白脇協働センター)	なし	影響なし		
65	白脇協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	白脇地区自治会連合会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図る。	協働センター掃除活動 令和5年11月4日 白脇まつり 令和5年11月12日 ふれあいコンサート 令和6年2月9日 人形劇 令和6年3月2日		双方	事業の実施	負担金支出 事業の実施	行政	408,981	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南行政センター(白脇協働センター)	なし	影響なし		
66	江南地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	五島地区自治会連合会 砂丘自治会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	江南地区はたちの集い 令和6年1月7日 受付開始9時30分 式典開始10時00分 会場：五島協働センター体育館 参加者63人(20歳を迎える人) 12人(来賓) 13人(実行委員)		行政	事業の実施	負担金の支出・事業の実施・事務局	行政	425,737	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南行政センター(五島協働センター)	なし	影響なし		
67	五島協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	五島地区自治会連合会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	1 五島協働センターまつり、天文台まつり 令和5年12月9日(土)、10日(日) 地域活動団体による芸能発表及び地域団体の作品展示、模擬店等 2 五島協働センター大掃除 令和5年6月3日(土)、12月2日(土) 地域活動団体による清掃及び協働センターまつり準備 3 ふれあいコンサート 令和6年3月17日(日) 音楽フェスティバル 4 ハッピー浜特マーケット 令和5年11月11日(土)、令和6年2月7日(水) 浜松特別支援学校による作業製品展示兼販売会	行政と地域が協働することで学習成果を発表する場づくりや、地域住民が触れ合う場を提供し、事業を円滑に推進するため。	双方	負担金の支出、事業の企画・運営	負担金の支出、事業の実施、事務局	双方	338,627	開催	5	5	5	5	5	中央区	中央区南行政センター(五島協働センター)	なし	その他	一部事業中止(シニアクラブ輪投げ大会)	

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
68	可美地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	可美地区自治会連合会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	可美地区はたちの集い 令和6年1月7日(日) 受付開始9時30分 式典開始10時00分 会場：可美総合公園ホール 参加者：115人(20歳を迎えるもの)、他140人参加(家族、ボランティア等)	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	負担金の支出、事業の実施	負担金の支出、事業の実施、事務局	双方	258,899	開催	5	5	5	5	5	中央区 南行政センター(可美協働センター)	なし	事業縮小・内容変更	国歌の斉唱を演奏に変更、受付方法の工夫等により感染リスクを抑えた。		
69	可美協働センター地域ふれあい事業	実行委員会	継続	可美地区自治会連合会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	可美地区花いっぱい運動、可美グランドゴルフ大会、ふれあいサマーフェスタ、可美協働センターまつり、緑の体験活動、サイコロダーツ普及交流事業、ももの里コンサート 延でおおよそ4,500人参加。	地域と連携することにより、学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々が住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図るため。	双方	負担金の支出、事業の実施	負担金の支出、事業の実施、事務局	双方	391,587	開催	5	5	5	5	5	中央区 南行政センター(可美協働センター)	なし	事業縮小・内容変更	受付方法の変更、イベントの縮小や工夫により感染リスクを抑えた。		
70	都田・新都田地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	都田・新都田地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	○都田・新都田地区はたちの集い開催日：令和6年1月7日(日) 会場：サラー音楽ホール 参加者：77人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	企画・運営	企画・運営、負担金支出	行政	349,495	開催	5	4	4	4	4	浜名区 北行政センター(まちづくり推進担当)	なし	影響なし			
71	都田協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	都田協働センターまつり実行委員会	今まで学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための機運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	・シニア輪投げ大会 開催日：令和5年9月7日 会場：都田協働センター附設体育館 参加者：48人 ・グラウンドゴルフ大会 開催日：令和5年11月3日 場所：都田小学校グラウンド 参加者：35人 ・附設体育館周辺草刈り・清掃 開催日：令和5年12月2日 会場：都田協働センター附設体育館 参加者：30人 ・都田協働センターまつり 開催日：令和6年1月28日 場所：都田協働センター附設体育館	地域活動団体の積極的な参加により、団体同士の横のつながりを構築し、協働の場を提供するもの。	双方	企画・運営、負担金支出	企画・運営、負担金支出	双方	318,854	開催	5	4	4	4	3	浜名区 北行政センター(まちづくり推進担当)		影響なし			

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
72	細江地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	細江地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	○細江地区はたちの集い 開催日：令和6年1月7日（日） 会場：みをつくし文化センター 参加者：139人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	企画・運営	企画・運営、負担金支出	行政	333,514	開催	5	4	4	4	4	浜名区	北行政センター（まちづくり推進担当）	なし	事業縮小・内容変更	・来賓の縮小	
73	浜名地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	浜名地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和6年浜松市浜名地区はたちの集い 開催日：令和6年1月7日（日） 会場：なゆた・はまきた なゆたホール 出席者：（はたちの方）195名	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	企画・運営	企画・運営、負担金支出	行政	453,968	開催	5	4	4	5	5	浜名区	まちづくり推進課（浜名協働センター）		影響なし		
74	地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	浜名協働センター地域ふれあいフェスタ実行委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	協働センターまつり 令和5年11月4日（土）・5日（日） センターで活動する地域活動団体等が「演目発表」及び「作品展示」を行う。	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働し負担金方式により実施。	行政	企画・運営・負担金支出	企画・運営、負担金支出	行政	191,640	開催	5	4	5	4	4	浜名区	まちづくり推進課（浜名協働センター）		影響なし		
75	亀玉地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	亀玉地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和6年浜松市亀玉地区はたちの集い 開催日：令和6年1月7日（日） 会場：はまきたプラザホテル2階飛鳥の間 出席者：（はたちの方）89名	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	208,800	開催	5	4	4	4	4	浜名区	まちづくり推進課（亀玉協働センター）		影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
76	匏玉協働センター地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	匏玉協働センター地域ふれあいフェスタ実行委員会	学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	匏玉協働センターまつり 令和5年11月18日(土)・11月20日(日) に、センターで活動する「演目発表」及び「作品展示」を行う。		行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	221,941	開催	5	4	4	4	4	浜名区	まちづくり推進課(匏玉協働センター)		影響なし		
77	赤佐・中瀬地区はたちの集い	実行委員会	継続	赤佐・中瀬地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和6年浜松市赤佐・中瀬地区はたちの集い 開催日：令和6年1月7日(日) 会場：はまきたプラザホテル2階飛鳥の間 出席者(はたちの方)：199人		行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	494,858	開催	5	4	4	4	4	浜名区	まちづくり推進課中瀬協働センター		影響なし		
78	中瀬協働センターふれあいフェスタ(協働センターまつり)	実行委員会	継続	中瀬協働センターふれあいフェスタ実行委員会	学習成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して住みやすいまちづくりのための気運を高め、生涯学習の推進を図る。	中瀬協働センターまつり 開催日：令和5年11月11日(土)・12日(日) 参加者：延べ1179人		行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	224,278	開催	5	4	4	4	4	浜名区	まちづくり推進課中瀬協働センター		影響なし		
79	令和6年北浜地区はたちの集い	実行委員会	継続	北浜地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和6年北浜地区はたちの集い 開催日：令和6年1月7日(日) 開催時間：午前10時～ 会場：北浜文化センター大ホール (北浜中学校区及び北浜東部中学校区) 在住者を中心とした281人 出席者：北浜地区		行政	企画・運営	事務局	行政	677,321	開催	5	4	4	4	4	浜名区	まちづくり推進課北浜南部協働センター		影響なし		
80	地域ふれあいフェスタ事業(北浜南部協働センターまつり)	実行委員会	継続	北浜南部協働センター地域ふれあいフェスタ実行委員会	これまで学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習活動の推進を図る。	北浜南部協働センターまつり 開催日：令和5年11月25日(土)・26日(日) 内容：演技発表・作品展・活動体験・模擬店(バザー)等 来場者：約2,000人		行政	事業の実施	負担金支出及び事業の実施	行政	220,095	開催	5	4	4	4	4	浜名区	まちづくり推進課北浜南部協働センター		影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
81	北区Deまつりfinal	実行委員会	継続	北区Deまつり実行委員会	北区内の一体感の醸成と北区の魅力発信 集客目標30千人	・物産展による北区の特産品の発信 ・ステージイベントによる北区の市民活動団体や芸能等の発信 ・企画展示による区内の市民活動団体等の活動啓発	旧浜松市地域と旧引佐郡地域からなる北区にとって、区民の一体感の醸成が急務であったことから、各地域のまちづくり協議会を中心に企画・運営するイベントが必要であった。	行政	企画・運営	企画・運営に対する助言、負担金の拠出	行政	6,300,000	開催	5	5	4	5	5	浜名区	北行政センター(地域振興)		影響なし		
82	第71回浜松市姫様道中	実行委員会	継続	浜松市姫様道中実行委員会	姫街道の歴史・文化を継承していくとともに、市民協働による地域づくりを寄与することを目的とする。	姫様道中の開催 日時：令和6年3月30日(土) 会場：都田川桜堤ほか 内容：姫様の行列を再現 入込客数：約10,000人	地元自治会や青年団などが地域のお祭りをまとめ、住民が楽しめるお祭りとして実施	双方	企画・運営、広報、会計処理	運営、安全対策、会場設、各種申請など	双方	6,800,000	開催	5	4	4	4	4	浜名区	北行政センター(まちづくり推進担当)	参加者へのアンケートの実施	影響なし		
83	第35回浜松市いなさ形劇まつり	実行委員会	継続	浜松市いなさ形劇まつり実行委員会	家族のふれあいの場の提供、情操豊かな子どもの育成及び市民の上演参加による、「人形劇の里」づくりを寄与し、市民のボランティアさんかによる市民協働による地域づくりを寄与するため。	○第35回浜松市いなさ形劇まつり 開催日：令和5年11月11日(土)、12日(日)の2日間 会場：引佐協働センター他 公演延数29公演(プロ24公演、アマ5公演)、野外ステージ公演11公演、紙芝居8公演、ふれあいマルシェ参加14店舗等 有料観劇者数：延べ3,343人 来場者数：延べ4,500人(推定)	「浜松市いなさ形劇まつり実行委員会」は、地域で継続して実施してきた人形劇まつりを地域が主体となり、地域ぐるみで企画・運営している。	相手	企画・運営、事業の実施	企画・運営、負担金支出	双方	6,000,000	開催	5	5	5	4	4	浜名区	引佐協働センター		影響なし		
84	引佐地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	引佐地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	○引佐地区はたちの集い 開催日：令和5年11月7日(日) 会場：引佐多目的研修センター 参加者：69人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	企画・運営	企画・運営、負担金支出	行政	223,491	開催	5	5	5	4	4	浜名区	引佐支所		影響なし		令和6年度浜松市引佐地区はたちの集いの開催に関する協定書
85	引佐支所地域ふれあいフェスタ事業	実行委員会	継続	引佐協働センター地域ふれあいフェスタ実行委員会	生涯学習成果の発表の場の提供し、住みよいまちづくりの気運の醸成、フェスタ実行委員会により一層の生涯学習の推進を図るため。	○引佐協働センター地域ふれあいフェスタ 開催日：令和5年11月4日(土)、5日(日)の2日間 会場：引佐多目的研修センター 出展・出演者：延べ202人 来場者数：延べ532人	「引佐協働センター地域ふれあいフェスタ実行委員会」は、地域で継続して実施してきたイベントであり、地域が主体となり、地域ぐるみで企画・運営している。	相手	企画・運営	企画・運営、負担金支出	行政	254,768	開催	5	5	5	4	4	浜名区	引佐協働センター		影響なし		令和5年度引佐協働センター地域ふれあいフェスタ事業に関する協定書

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
86	三ヶ日地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	三ヶ日地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	令和6年浜松市三ヶ日地区はたちの集い 令和6年1月7日(日) 会場：三ヶ日文化ホール 参加者(20歳を迎える方)：98人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	事業の実施	負担金支出事業の実施	行政	245,727	開催	5	4	5	5	5	浜名区	三ヶ日支所		影響なし		
87	地域ふれあいフェスタ事業(二俣ふれあいセンターまつり)	実行委員会	継続	二俣ふれあいセンターまつり実行委員会	今まで学習してきた成果を発表する場づくりや地域に住む人々とふれあい(協働)して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	二俣ふれあいセンターまつりの開催 日時：令和6年3月1日～3月2日(9:00～17:00) / 3月3日(9:30～12:00) 会場：二俣ふれあいセンター 内容：二俣ふれあいセンター活動団体等の成果発表、地域交流イベントを行い地域市民ふれあいにより開催。 参加者：800人	平成27年度から実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働して行うため負担金方式に変更。(全市東一)	双方	・負担金の根拠 ・労務の提供	・事務局 ・実行委員会の文書事務及び会計事務	双方	143,000	開催	-	5	5	5	5	天竜区	まちづくり推進課 二俣ふれあいセンター	一	その他	開催時間の見直し	
88	地域ふれあいフェスタ事業(熊ふれあいセンターまつり)	実行委員会	継続	熊ふれあいセンターまつり実行委員会	今まで学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	熊ふれあいセンターまつりの開催 日時：令和5年11月11日(9:00～15:00)、12日(9:00～12:00) 会場：熊ふれあいセンター 内容：ふれあいセンターで活動する団体の日頃の練習の成果を発表する機会及び地域住民のふれあいの場として開催。 参加者：131人	平成27年度から実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働して行うため負担金方式に変更。(全市統一)	双方	・負担金の拠出 ・労務の提供	・事務局 ・実行委員会の文書事務及び会計事務	双方	53,834	開催	5	4	4	4	4	天竜区	まちづくり推進課 (熊ふれあいセンター)	一	その他	・開催時間の見直し ・食事提供の中止	
89	地域ふれあいフェスタ事業(上阿多古ふれあいセンターまつり)	実行委員会	継続	上阿多古ふれあいセンターまつり実行委員会	今まで学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	上阿多古ふれあいセンターまつりの開催 日時：令和5年11月11日(9:00～16:00)、12日(9:00～12:00) 会場：上阿多古ふれあいセンター 内容：ふれあいセンターで活動する団体の日頃の練習の成果を発表する機会及び地域住民のふれあいの場として開催。 参加者：260人	平成27年度から実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働して行うため負担金方式に変更。(全市統一)	双方	・労務の提供	・事務局 ・実行委員会の文書事務及び会計事務	双方	125,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	まちづくり推進課 (上阿多古ふれあいセンター)	一	その他	・開催時間の見直し ・食事提供の中止	

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
90	地域ふれあいフェスタ事業(光明ふれあいセンターまつり)	実行委員会	継続	光明ふれあい活動推進委員会	今まで学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	光明ふれあいセンター活動団体発表会の開催 日時:令和6年2月17日(10:00~15:00)、18日(10:00~12:00) 会場:光明ふれあいセンター 内容:ふれあいセンターで活動する団体の日頃の練習の成果を発表する機会及び地域住民のふれあいの場として開催。 参加者:100人	平成27年度から実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働して行うため負担金方式に変更。(全市統一)	双方	・負担金の拠出 ・労務の提供	・事務局 ・実行委員会の文書事務及び会計事務	双方	0	開催	5	4	4	4	4	天竜区	まちづくり推進課(竜川ふれあいセンター)	—	その他	・開催方法の見直し ・食事提供及び物販販売の中止	
91	地域ふれあいフェスタ事業(下阿多古ふれあいセンターまつり)	実行委員会	継続	下阿多古ふれあいセンターまつり実行委員会	今まで学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	下阿多古ふれあいセンターまつりの開催 日時:令和6年2月17日(9:00~14:00) 会場:下阿多古ふれあいセンター 内容:ふれあいセンターで活動する団体の日頃の練習の成果を発表する機会及び地域住民のふれあいの場として開催。 参加者:280人	平成27年度から実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働して行うため負担金方式に変更。(全市統一)	双方	・負担金の拠出 ・労務の提供	・事務局 ・実行委員会の文書事務及び会計事務	双方	125,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	まちづくり推進課(下阿多古ふれあいセンター)	—	その他	・開催時間の見直し	
92	地域ふれあいフェスタ事業(竜川ふれあいセンターまつり)	実行委員会	継続	竜川ふれあいセンターまつり実行委員会	今まで学習してきた成果を発表する場づくりや、地域に住む人々と協働して、住みやすいまちづくりのための気運を醸成し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	竜川ふれあいセンターまつりの開催 日時:令和6年3月3日(9:30~15:00) 会場:竜川ふれあいセンター 内容:ふれあいセンターで活動する団体の日頃の練習の成果を発表する機会及び地域住民のふれあいの場として開催。 参加者:130人	平成27年度から実行委員会を立ち上げ、地域の団体等と市と協働して行うため負担金方式に変更。(全市統一)	双方	・負担金の拠出 ・労務の提供	・事務局 ・実行委員会の文書事務及び会計事務	双方	135,000	開催	4	4	4	4	4	天竜区	まちづくり推進課(竜川ふれあいセンター)	—	その他	・開催時間の見直し	
93	天竜産業観光まつり	実行委員会	継続	天竜産業観光まつり実行委員会	天竜地域の歴史や文化などの魅力を発信し、交流人口の拡大、産業観光振興による地域活性化を図る。	天竜産業観光まつりの開催 日時:令和5年11月3日(金・祝)9時30分~15時30分 会場:クローバ通り商店街 内容:物産展(70店舗)、PRイベント等 参加者:12,000人	商工会や観光協会を中心とした地域団体や市民、行政による実行委員会により事業を実施	双方	企画・運営	運営補助・助言・負担金支出	双方	3,994,000	開催	5	5	4	5	4	天竜区	まちづくり推進課	—	影響なし		
94	天竜芸術祭芸術発表会	実行委員会	継続	天竜芸術祭芸術発表会実行委員会	天竜区民による芸術発表会を開催し、区民の文化振興の向上を図ることを目的とする	天竜芸術祭芸術発表会の開催 日時:例年10月末(日) 会場:天竜壬生ホール 内容:天竜地域に在住在学又は天竜地域内の文化団体に所属する市民を対象とした舞台芸術の発表会 【R5の実績】 令和5年10月29日(日) 出演:18団体(230人) 入場者:702人	市が事務局となり、芸術発表等に精通している市民が協働で芸術発表会を開催することにより、円滑でレベルの高い運営や多くの市民に認知される事業となるため	不明	企画・運営	事務局、負担金支出	双方	635,000	開催	5	5	4	4	5	天竜区	まちづくり推進課	—	影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
95	天竜芸術祭美術展	実行委員会	継続	天竜芸術祭美術展実行委員会	天竜区民に芸術創作の発表及び鑑賞の機会を提供し、天竜区内の芸術文化の振興を目的とする。	天竜芸術祭美術展の開催 内容：天竜区内に在住・在勤・在学、又は天竜区内の文化団体に所属する市民を出品対象とした美術展の開催 【R5(第19回)の実績】 令和5年11月23日(木・祝) 11月28日(火) 会場：二俣協働センター 出品点数：191点 入場者数：604名	市が事務局となることで、会員が高齢化しつつある文化協会の事務の負担が軽減されるため。	双方	企画・運営 事務局、負担金支出	行政	850,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	まちづくり推進課		影響なし			
96	天竜文芸発行	実行委員会	継続	天竜区文芸誌発行事業実行委員会	天竜区文芸誌を天竜区民自らの手で企画し、発行することにより、天竜区の魅力ある個性豊かな文化の創造を図るとともに、天竜区民が芸術文化活動への理解を深め、芸術文化の分野において区の一体感を高めることを目的とする	『天竜文芸14号』の発行 発行日：12月20日 部数：500部 (図書館等関係機関へ配布188部、販売300部) 仕様：A5判 192頁＋奥付 掲載点数：123点 編集会議数 4回	市が事務局となり、文芸作成に意欲のある市民と協働で発行事業に取り組むことで、多くの市民に認知される事業となるため	双方	企画・運営・編集 事務局、負担金支出	双方	387,086	開催	5	5	5	5	5	天竜区	まちづくり推進課		影響なし			
97	天竜・龍山地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	天竜・龍山地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	浜松市天竜・龍山地区はたちの集いの開催 開催日：令和6年1月7日(日) 会場：天竜壬生ホール 内容：第一部式典、第二部交流会 出席者：新成人121人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	企画・運営 事務局、負担金支出	行政	321,000	開催	5	4	5	5	5	天竜区	まちづくり推進課・龍山協働センター		影響なし			
98	天竜区駅伝大会事業「第10回船明ダム周回駅伝大会」	実行委員会	継続	天竜区駅伝大会等実行委員会・天竜地域部会	・浜松市スポーツ振興計画の「するスポーツ」の推進及び参加者の健康増進を図るとともに、地域住民の「みるスポーツ」の提供をする。 ・駅伝大会を通して、都市部と中山間地域住民の交流促進を図り、地域振興につなげる	第10回船明ダム周回駅伝大会の開催 日時：令和5年11月26日(日) 会場：船明ダム周回コース 内容：一般 5区間、27.9km 女子・中学(男女)・男女混合、16.9km	平成25年度から実行委員会を立ち上げた。各地域部会と市と協働して行うため負担金方式とした。	双方	大会の企画・運営 運営の助言、負担金支出	双方	344,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	まちづくり推進課	一	影響なし			
99	すみれの里づくり事業	実行委員会	継続	はるのふるさと力向上委員会	「すみれの里・春野」のイメージ定着とともに、白井鐵造氏の功績を伝承し、この地域の魅力を広く地域内外へPRする。	すみれの里づくりに係る各種事業 ・シンボル花壇の管理(通年) ・中学校入学生へ花桃の苗贈呈(4月) ・白井鐵造取材対応等 ・宝塚歌劇団関係者との連絡調整	旧春野町時代から行政、地域住民、各種団体が一体となり、名誉市民である白井鐵造氏を軸とした宝塚歌劇団、宝塚市との交流など特色ある事業を展開してきているため。	双方	企画・運営 運営の助言、協力、負担金支出	双方	125,680	開催	5	5	4	5	5	天竜区	春野支所	地域力向上事業の事後評価において区行政推進会議、区協議会において評価	事業縮小・内容変更	一部事業中止・宝塚歌劇団との交流事業		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透視性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
100	はるの産業まつり	実行委員会	継続	はるの産業まつり実行委員会	春野地域発展の基盤である産業振興を一層向上させるため、農林・水産・商工・観光等各部門の生産者、取扱業者及び関連諸団体が主体となり、それぞれ活力ある人づくりと地場産業育成の場とし、地域事業者等がテント村を一同に介し、それぞれの物産等を展示即売することにより、産業まつり以降の販路拡大を図るために開催されるイベントに係る事業費の補助を目的とする。	第48回まるの産業まつりの開催 日時：令和5年11月 場所：春野ふれあい公園 内容：地場産品の販売	実行委員会に行政が加わり、市民協働団体と企画・運営を行うことで、事業の目的を達成することに繋がるかと判断したため。	双方	企画・運営	運営の助言、協力、負担金支出	双方	3,506,000	開催	5	5	3	5	5	天竜区	春野支所	来場者・出展者にアンケート実施	影響なし		
101	区内文化施設を活用した文化振興事業「春野文化講演会」	実行委員会	継続	春野ふるさと力向上委員会	文化センターにおいて、地域住民と協議して文化講演会を開催し文化振興を図る。	文化講演会 日時：令和6年3月9日(土) 会場：春野文化センター 内容：工藤夕貴講演会「あなたは食べる物でできている ～父 井沢八郎の遺産～」 来場者：約600人	地域住民と協議し事業内容を検討し開催することにより、地域の文化事業への関心を高めるとともに、地域の方を中心に施設を日常的に利用していただけるきっかけとなった。	行政	企画・運営	運営の助言、協力、負担金支出	行政	655,000	開催	5	4	4	5	5	天竜区	春野支所	講演会来場者にアンケートを実施	影響なし		
102	春野青少年健全育成推進事業	実行委員会	継続	春野青少年健全育成実行委員会	青少年健全育成を推進するための各種事業の実施	○ふるさと少年少女教室の開催 日時：令和5年6月～12月(開催回数：5回) 会場：春野文化センター他 内容：軽スポーツ教室、ものづくり教室などの体験教室を実施 参加者：15人(小4～小6) ○中高生ボランティア研修の実施 日時：令和5年6月～令和6年1月(実施回数：12日) 会場：春野文化センター、春野図書館 他 内容：ふるさと少年少女教室や図書館業務補助などのボランティア活動を実施 参加者：9人(中高生)	学校を始め青少年の健全な育成に関わる団体・機関と協働で事業を進めていくことにより、地域全体で子どもを育て見守っていくという環境を維持していくため。	行政	企画・運営	運営の助言、協力、負担金支出	行政	332,000	開催	5	4	4	5	5	天竜区	春野支所	参加した中高生にアンケートを実施	影響なし		
103	春野地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	春野地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の気持ちを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	月日：令和6年1月7日 会場：春野支所 新成人：19人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施	行政	企画・運営	運営の助言、協力、負担金支出	行政	104,000	開催	5	4	4	5	5	天竜区	春野支所	実行委員会委員より感想、意見、改善点などを聞き取り。	影響なし	・中学生ボランティア参加を準備のみに限定	

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
104	天竜区駅伝大会事業「第51回天竜区天狗の里駅伝大会」	実行委員会	継続	天竜区駅伝大会等実行委員会・春野地域部会	・浜松市スポーツ振興計画の「するスポーツ」の推進及び参加者の健康増進を図るとともに、地域住民の「みるスポーツ」の提供をする。 ・駅伝大会を通して都市部と中山間地域住民の交流促進を図り地域振興に寄与する。	日時：令和6年1月14日（日） 会場：春野町内（スタート、ゴールは春野ふれあい公園） コース：4区間18.5km 競技部門：高校一般の部、女子の部、中学の部、町内の部 参加チーム：35、参加者：140人 運営スタッフ等実働人員：146人	平成25年度から実行委員会を立ち上げた。 各地域部会と市と協議して運営するため負担金方式とした。	双方	大会の運営	行政	1,161,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	春野支所		事業縮小・内容変更	募集チーム数の縮小		
105	佐久間地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	佐久間地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	はたちの集い開催 日時：令和6年1月2日 会場：佐久間歴史と民話の郷会館 参加者：18人（20歳を迎える方）	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	行政	企画・運営	行政	100,519	開催	5	5	5	5	4	天竜区	佐久間支所	はたちの集い対象者へのアンケートの実施	影響なし			
106	さくま国際交流音楽指導講座	実行委員会	継続	さくま国際交流音楽指導講座実行委員会	元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団バストロン・ポール奏者「カール・ヤイトラー」氏を招聘し、音楽に対するより深い理解と演奏技術の向上、国際感覚の醸成を目指す。	さくま国際交流音楽指導講座の開催 ○期間：令和5年9月28日～10月1日 ○会場：佐久間歴史と民話の郷会館他 ○内容 学校吹奏楽部指導 一般吹奏楽団指導 学校訪問コンサート ウイン交流コンサート	この事業の趣旨に賛同いただいた団体や地域で活動する音楽団体へ実行委員を依頼することにより、事業目的を達成するために最も効率よく進めることができるため。	双方	企画・運営	行政	2,342,500	開催	5	4	4	5	5	天竜区	佐久間支所	ウィーン交流コンサート開催時に来場者アンケート実施	影響なし			
107	区内文化施設を活用した文化振興事業	実行委員会	継続	佐久間歴史と民話の郷会館活用委員会	良質な音楽や舞台芸術、講演会などに普段接する機会が少ない地域住民にその機会を提供し、中山間地域の文化振興を図る。	佐久間ふれあいコンサート ○日時：令和6年3月17日 会場：佐久間歴史と民話の郷会館 来場者：100人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態であり、地域住民の望む内容に対応できるため。	行政	企画・運営	行政	748,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	佐久間支所	コンサート開催時に来場者アンケートを実施	影響なし			
108	天竜区交流促進事業（フェスタさくま）	実行委員会	継続	フェスタさくま実行委員会	イベントを開催することで、集客による地域の活性化や産業振興の発展を目指す。	2023フェスタさくま開催 ○日時：令和5年11月12日（日） ○会場：佐久間歴史と民話の郷会館駐車場 ○内容：物産展、伝統芸能等ステージショー	産業の活性化を目指して始めたイベントであり、地域の商工・産業を担っている商工会が実行委員会となることで事業を効率的に行うことができるため。	双方	企画・運営	双方	2,005,000	開催	5	5	5	5	5	天竜区	佐久間支所	来場者・出店者へのアンケート実施	影響なし			

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
109	蕎麦の里づくり事業(佐久間新そばまつり)	実行委員会	継続	佐久間新そばまつり実行委員会	・佐久間での蕎麦のイメージを高め、交流人口増加を促し、蕎麦の生産振興やそば打ちの普及などによる地産地消を推進する。 ・中山間地域と都市部との交流機会の提供機会を増やし、地域の活性化を図る。	第24回佐久間新そばまつり開催 ○日時：令和6年1月27,28日(土・日) ○会場：佐久間歴史と民話の郷会館及び駐車場 ○内容：そばの味くらべ広場、そば打ち実演、物産展等	NPO法人がんばらまいか佐久間で、そばの収穫や地域間交流に携わるようになった。佐久間のそばについて市と一体的、包括的に考えることができるようになったため。	双方	企画・運営	運営の助言、協力、負担金の支出	双方	1,101,000	開催	5	5	5	5	5	天竜区	佐久間支所	来場者・出店者へのアンケート実施	影響なし		
110	天竜川とともに生きる文化伝承事業	実行委員会	継続	天竜川とともに生きる文化伝承事業実行委員会	天竜川をテーマに慣れ親しんだ天竜川を地域住民に意識してもらい、ほもとに生きる文化伝承事業「水」を育む中山間地域を意識し、中山間地域住民との新たな交流や関わりを増大を図る。	○体感機会提供事業 「佐久間ダム電神まつり」の開催 日時：令和5年10月29日(日) 会場：佐久間ダム湖岸広場 内容：電神の舞披露、湖上打上花火、ダム堰体内探検等 ○情報提供事業 天竜川にまつわる佐久間地域の行事や見所などを情報配信した。	佐久間ダム建設時の慰霊を行うために始まったダムまつりであるが、現在では佐久間ダムに興味のある人に向けた地域活性化の手段となっている。そのため、観光協会が主体となることで効率よく事業を進めることができる。	双方	企画・運営	運営の助言、協力、負担金の支出	双方	2,000,000	開催	5	5	5	5	5	天竜区	佐久間支所		影響なし		
111	佐久間青少年健全育成推進事業	実行委員会	継続	佐久間ふれあいワイワイ講座実行委員会	ふるさと佐久間を中心に自然の豊かさや文化の良さについての体験を通して学び、また、他校児童との触れ合いの中で協調性を養うとともに、責任感、創造性を培うことを目的とする。	佐久間ふれあいワイワイ講座 開催時期：8月～2月 講座回数：年6回 対象者：近隣小学校5・6年生 申込者数：8名 延参加者数：31人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、地域分散型による実行委員会形式で実施。	双方	企画・運営	運営の助言、協力、負担金の支出	行政	224,000	開催	5	4	4	5	4	天竜区	佐久間支所	実行委員会で見聞を聴取	影響なし		
112	水窪地区はたちの集い開催事業	実行委員会	継続	水窪地区はたちの集い実行委員会	地域の人々の温かな祝福により、20歳の節目に改めて大人としての責任を自覚し、社会に貢献しようとする気持ちや、郷土愛と周りの人々への感謝の思いを育むとともに、地域で青少年を健全に育てようとする気運を一層盛り上げるため。	成人式の開催 開催日：令和5年7月7日(金) 会場：水窪文化会館 会場：水窪文化会館 新成人：8名	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態として、平成13年から地域分散型による実行委員会形式で実施。	双方	企画・運営	運営の助言、負担金の支出に関する事	行政	76,759	開催	5	4	4	4	4	天竜区	水窪支所	なし	影響なし		
113	講座等開催事業	実行委員会	継続	水窪文化会館生涯学習講座実行委員会	水窪地区の生涯学習の向上を図るため。	サマーコンサートの開催 開催日：令和5年7月7日(金) 会場：水窪文化会館 内容：アンサンブルユニット・クオアレによる演奏会 来場者数：100人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態であり、住民の望む内容に対応できる。	双方	事業の実施	運営の助言、負担金に関する事	行政	255,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	水窪支所	なし	影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
114	区内文化施設を活用した文化振興事業	実行委員会	継続	水窪文化会館生涯学習講演会実行委員会	水窪地区の生涯学習の向上を図るため、及び水窪文化会館の利用促進を図るため。	みさくぼミュージックフェスティバル 会場：水窪文化会館 内容：浜松市内で活動している音楽愛好家による演奏会 開催日：令和6年3月3日（日） 来場者数：100人	事業目的を達成するための最も効果的な協働形態であり、住民の望む内容に対応できうる。	双方	事業の実施	運営の助言、負担金の支出に関する事	行政	100,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	水窪支所	なし	影響なし		
115	天竜区駅伝大会事業「第72回北遠駅伝大会」	実行委員会	継続	天竜区駅伝大会等実行委員会水窪地域部会	・浜松市スポーツ振興計画の「するスポーツ」の推進及び参加者の健康増進を図るとともに、地域住民の「みるスポーツ」の提供をする。 ・駅伝大会を通して、都市部と中山間地域住民の交流促進を図り、地域振興につなげる	第72回北遠駅伝大会の開催 日時：令和6年2月25日（日） 会場：水窪町内 内容：6区間、23.6km 参加チーム数：20チーム	平成25年度から実行委員会を立ち上げた。各地域部会と市と協働して行うため負担金方式とした。	双方	企画・運営	運営の助言、負担金の支出に関する事	双方	400,000	開催	5	5	5	5	5	天竜区	水窪支所	なし	影響なし		
116	綱引きによるまちづくり推進事業	実行委員会	継続	峠の国盗り綱引き実行委員会	話題性のある峠の綱引きを通じ浜松市、飯田市の交流を図るとともに地域振興や交流人口の増加につなげる。	観光の振興及び交流の促進を図るため、県境のヒョー越峠において遠州軍・信州軍の両者による峠の国盗り綱引き合戦を開催 日程：令和5年10月22日 会場：ヒョー越峠 内容：アトラクション・国盗り綱引き合戦・国境標識の移動 来場者数：約600人	地域振興のため地域活性化、交流人口の増加という同じ目的のため協働して事業実施している。	相手	事業の企画運営	運営の助言協力、負担金に関する事	双方	1,050,000	開催	5	5	5	4	4	天竜区	水窪支所	なし	影響なし		
117	水窪仮装コンクール	実行委員会	継続	水窪仮装コンクール実行委員会	仮装コンクールを通じて地域の活性化、伝統文化の継承、観光客の誘致と参加者同士の交流に用交流人口の増加を図る。	地域の活性化、観光客の誘致を図るため、水窪まつりの一環として仮装コンクールを開催 内容：仮装コンクール・写真コンテスト 日程：令和5年9月16日、17日 来場者数：約12,000人	地域振興のため地域活性化、伝統文化の継承、交流人口の増加という同じ目的のため協働して事業実施している。	相手	事業の企画運営	運営の助言協力、負担金に関する事	双方	3,600,000	開催	5	5	5	4	4	天竜区	水窪支所	なし	影響なし		
118	産業祭り「みさくぼ夢街道」開催事業	実行委員会	継続	みさくぼ夢街道実行委員会	商店街の活性化のため、産業祭を開催し、観光客の誘致や交流人口の増加を図る。	商店街の活性化のため、産業祭を開催。 内容：露天形式による特産品の販売及び各種団体による催しの実施 日程：令和5年11月5日 来場者数：約1,600人	商店街の活性化のため、環境客の誘致や、交流人口の増加という同じ目的のため協働して事業実施している。	相手	事業の企画運営	運営の助言協力、負担金に関する事	双方	1,341,000	開催	5	5	5	4	4	天竜区	水窪支所	なし	影響なし		
119	天竜区秋葉ダムさくらマラソン大会開催事業	実行委員会	継続	天竜区駅伝大会等実行委員会龍山地域部会	市民のスポーツ振興、健康増進並びに、地域の一体感と活力の醸成及び地域の交流促進を図ることを目的とする。	天竜区秋葉ダムさくらマラソン大会の開催 ・開催日：令和6年3月24日（日） ・会場：秋葉ダム湖畔（左岸） ・種目：10km ・定員：600名 ・申込：514名 ・参加者：431名	元々行政が地域振興・スポーツ振興の一環で行なっていたものを、協働を推進するために実行委員会形式に変更したもの	行政	マラソン大会の企画・運営	運営の助言・負担金支出	双方	410,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	龍山支所	参加者へのアンケートの実施	影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
120	区内文化施設を活用した文化振興事業	実行委員会	継続	龍山地区文化振興事業実行委員会	浜松市龍山森林文化会館を活用したコンサート、講演会等の各種文化振興事業を通じて、龍山地区の文化振興を図ることを目的とする。	○龍山森林文化会館を会場とした文化振興事業文化講演会 ・開催日：令和6年1月21日（日） ・講師：渡部陽一 ・演題：戦場から見えてくる大切なこと ・来場者：171名	元々行政が文化振興の一環で行っていたものを、協働を推進するために実行委員会形式に変更したもの	行政	コンサートの企画・運営	運営の助言・負担金支出	双方	655,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	龍山支所	参加者へのアンケートの実施	影響なし		
121	天竜区文化振興事業	実行委員会	継続	龍山地区文化振興事業実行委員会	浜松市龍山森林文化会館を活用した文化祭等の各種文化振興事業を通じて、龍山地区の文化振興を図ることを目的とする。	○龍山ふれあい文化祭 ・開催日：令和5年11月22日・24日～26日 ・作品展出展数：265点 ・舞台発表：9団体	元々行政が文化振興の一環で行っていたものを、協働を推進するために実行委員会形式に変更したもの	行政	文化祭の企画・運営	運営の助言・負担金支出	双方	200,000	開催	5	4	4	4	4	天竜区	龍山支所	参加者へのアンケートの実施	影響なし		
122	ふれあい運動会開催事業	実行委員会	継続	龍山ふれあい運動会実行委員会	龍山地域住民の健康増進並びに、地域の一体感と活力の醸成及び地域の交流促進を図ることを目的とする。	○龍山ふれあい運動会の開催 ・開催日：令和5年10月1日（日） ・会場：龍山総合グラウンド ・参加者：約200名	元々行政が地域振興・スポーツ振興の一環で行っていたものを、協働を推進するために実行委員会形式に変更したもの	行政	運動会の企画・運営	運営の助言	相手	0	開催	5	3	3	4	4	天竜区	龍山支所		影響なし		
123	ほっとびあたま産業祭開催事業	実行委員会	継続	ほっとびあたま産業祭実行委員会	ほっとびあたま産業祭が盛大に開催される事により都市部との交流促進を図ることを目的とする。	○ほっとびあたま産業祭の開催 ・開催日：令和5年11月12日（日） ・会場：龍山総合運動場 ・内容：ステージショー、物産展など ・来場者：約1,500人	元々行政が地域振興、産業振興の一環で行っていたものを、協働を推進するために実行委員会形式に変更したもの	行政	産業祭の企画・運営	運営の助言、負担金の支出	双方	1,104,000	開催	5	5	4	4	5	天竜区	龍山支所	来場者へのアンケートの実施	影響なし		

参画

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
1	8月30日～9月5日は防災週間！浜松市防災啓発イベント@ソラモ	参画	新規	・あいホール（はままつ女性カレッジ） ・中部電力PG構 ・サラーエナジー構 ・（一社）プレハブ協会 ・（一社）静岡県トラック協会（西部・北遠支部） ・機大塚製菓工場 ・航空自衛隊浜松基地 ・静岡県警察本部 ・浜松市防災学習センター（認定NPO法人はままつ子育てネットワークびびび） ・静岡大学ジャズサークル（J a z z Phenomena） ・浜松学芸高等学校 ・第一学院高等学校（浜松キャンパス）	自分の命は自分で守る。その為には『どうすればいいの？』に焦点を当てて、自助に必要な知識を展示や体験を通じて自分ごととして捉えてもらう。 併せて家族の命も守れるように、このイベントを通じて何か一つでも災害に対する備えを始めるきっかけとしてもらう。	令和5年度静岡県・浜松市・湖西市総合防災訓練の一環として実施した防災啓発イベント事業	行政	イベントブースへの出展	イベント全体の運営と自課ブースの運営	行政	2,331,310	開催	5	5	5	4	5	危機管理監	危機管理課		影響なし			
2	福祉事業所フェア	参画	継続	浜松市浜松手をつなぐ育成会	障がいのある人やその家族に対し、障害福祉サービスの利用方法等について周知し、適切な福祉サービスの利用につなげることや、浜松市内の就労系障害福祉サービス事業所と障害福祉サービスの利用を検討している市民が直接対話する機会を設け、円滑な福祉サービスの利用につなげる。	日時：令和5年7月22日（土） 場所：浜松市福祉交流センター 内容：出展事業所31法人による対面相談ブース設置、市内相談支援機関による相談ブース設置、障害福祉サービスや就労支援機関・障害年金に関する講座の開催	相手方は障がいのある人の年代や所属する学校等において情報を共有しネットワークを構築して様々な活動を実施しており、本事業の目的達成に有効であるため。	双方	事業の企画、当日の運営	企画・運営、チラシ配布、講師依頼等	行政	141,010	開催	5	5	5	5	5	健康福祉部	障害保健福祉課	来場者に対してアンケート実施	影響なし		
3	夢プロジェクトさくま	参画	継続	NPO法人がばらまいか佐久間ほか計16団体	木質バイオマス等の地域資源を活用し地域活性化を目指す	木質バイオマス等の地域資源を活用し地域活性化を目指す「夢プロジェクトさくま」の実現に向けた事業検討	エネルギー・林業・農業など分野横断的な事業であり、様々な関係者の協力が必要であるため。	双方	事業主体	調整・支援	なし	0	開催	5	4	4	5	-	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
4	献上みかん事業	参画	継続	献上みかん及びネーブル推進委員会	地域の果樹栽培農家の意識の向上を図るとともに、地域住民の皇室への親近感をあらわす	・献上品の募集、選定 ・皇室への献上（献上先 天皇后両陛下、上皇・上皇后両陛下、秋篠宮皇嗣妃殿下）	皇室への献上品の公正な選考にあたり、果樹生産者の状況を取り入れる必要があった。	行政	出品果実の募集、審査員の選定、審査方法の決定、審査会の運営に係る所掌	主催、経費負担、庶務	行政	415,113	開催	5	5	5	5	4	浜名区	北行政センター		影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウィルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
5	見どころたっぷり！春野の魅力発信事業	参画	新規	LifeProject (ライフプロジェクト)、TENGOODPROJECT (テングッドプロジェクト)	大河ドラマ「どうする家康」の盛り上がり地域内に波及させるため、そのゆかりの地である春野地域の史跡の保全活動と紹介及び春野文化センター「大天狗面」周辺の新たなフォトスポットの開発を行い、春野地域の魅力を地域内外に発信することにより、交流人口の増加を図り地域活性化の一助とする。	1. 家康関連の史跡紹介等 (1) 史跡の保全活動 実施日：令和5年11月7日・21日 場所：堀之内の城山 参加者：20名 (2) 史跡巡りウォーキング 実施日：令和5年11月26日 場所：春野ふれあい公園～瑞雲院～堀之内城山 参加者：16名 (3) 史跡の企画展示（はるのの史跡） テーマ：天野氏と徳川氏の攻防に関する山城 会場：春野支所1階市民ホール 期間：令和6年2月1日～令和6年2月29日 (4) 「堀之内の城山」及び「大居城址」のウォーキングマップ作成 発行時期：令和6年1月下旬 発行部数：1,000部 2. 撮影スポットパネル作成、設置 (1) 新たなフォトスポットの開発 設置時期：令和5年10月下旬 制作：春野地域在住の若手デザイナーに制作委託	・地域史跡への理解を深め環境整備の促進を図るとともに、歴史的資産を活用して、町内外の住民に春野の魅力を発信する。	双方	企画・運営	行政	355,487	開催	5	5	4	4	4	天竜区	春野支所	地域力向上事業の事後評価において区行政推進会議、区協議会において評価	影響なし			
6	春野のまち勉強会	参画	新規	浜松調理菓子専門学校	(1) 天竜地区の食材、ジビエ文化を知り、安全で美味しいジビエ料理の食材選定から調理方法まで、次の世代を担う学生たちが学ぶきっかけづくり。 (2) 学生の若い力と、春野町の魅力を掛け合わせた地域コミュニティづくりから始まる、3ヶ年計画の初年度として地域の特性を活かしたジビエ料理の商品開発	・地域の特性を活かした商品開発 ・内容の発信 春野のまち勉強会 日時：令和6年2月28日 場所：春野いきいき天狗村くまの親子	ジビエをはじめ、天竜地区の多くの食材を知ることで天竜地域の活性化に繋がれると判断したため。	相手	企画・運営	運営の助言、補助金支出	双方	182,000	開催	5	5	3	3	3	天竜区	春野支所	地域力向上事業の事後評価において区行政推進会議、区協議会において評価	影響なし		

協 定

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透明性	対意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
1	地域課題解決にかかるICT/IoT導入のための実証実験	協定	継続	KDDI株式会社	相互連携・協働による活動を推進し、双方の資源を有効に活用することにより地域活性化を目指す。	地域課題解決へのICT/IoT導入のための実証実験の実施	ICTを活用すると、地域課題解決に関して効率化の検討・検証が可能となるため。	相手	グループ会社及び事業提携先の情報資源、人的資源の活用	地元企業及びその他関係者の情報資源、人的資源の活用	相手	0	開催	5	5	5	5	3	市民部	市民協働・地域政策課		影響なし		・R6年9月に変更協定を締結(陸上養殖にかかるICT/IoT導入のための実証実験→地域課題解決にかかるICT/IoT導入のための実証実験)
2	浜松市生きものパートナーシップ協定	協定	継続	特定非営利活動法人 浜松市東区の自然と文化を残そう会、大和ハウス工業株式会社 浜松支店	環境保全活動の担い手不足や、市民や事業者が取り組みやすい環境保全活動の場の創出が課題となっているため、市民・事業者・行政がパートナーシップ協定でつながることで、課題の解決を目指す。	十湖池ビオトープの歴史文化及び生物多様性を保全するため、大和ハウス工業株式会社浜松支店は十湖池ビオトープの維持管理に労働力を提供し、市は両者の活動・取組を広報する。	十湖池ビオトープの維持管理には、高齢化に伴う担い手不足という課題を抱えていた。CSR活動を盛んに行っている大和ハウス工業株式会社は、浜松で地域に根差した環境保護活動をしたいと考え、その活動の場所を探していた。	相手	十湖池ビオトープの維持管理を連携して取り組む。	団体・企業のマッチングを行い、協定の取り組みを広報する。	相手	0	開催	5	5	5	5	4	環境部	環境政策課		影響なし		
3	浜松市生きものパートナーシップ協定	協定	継続	造園管理辰美園、正楽寺	環境保全活動の担い手不足や、市民や事業者が取り組みやすい環境保全活動の場の創出が課題となっているため、市民・事業者・行政がパートナーシップ協定でつながることで、課題の解決を目指す。	造園管理辰美園が正楽寺ビオトープの整備と維持管理に協力し、ビオトープの保全に関する作業を協働で行う、市は両者の活動・取組を広報する。	正楽寺は、高齢化に伴うビオトープの整備と維持管理の担い手不足という課題を抱えていた。辰美園はビオトープ整備と管理技術の向上させることができ活動場所を探していた。双方が抱える課題がパートナーシップ活動により解決されることから、協定を結ぶこととなった。	相手	正楽寺ビオトープの整備及び維持管理を連携して取り組む。	団体・企業のマッチングを行い、協定の取り組みを広報する。	相手	0	開催	5	5	5	5	4	環境部	環境政策課		影響なし		
4	浜松自動車運転やらかいプロジェクト	協定	継続	BOLDLY株式会社 スズキ株式会社 遠州鉄道株式会社	地域住民の移動の利便性の向上等、地域公共交通の課題を解決し、地域及び産業の振興と次世代モビリティサービスの創出に資することが可能な、自動運転技術を活用したスマートモビリティサービスの事業化を図る。	自動運転技術を活用したスマートモビリティサービスの事業化を図るため、実証実験を実施	当市が抱える地域公共交通の課題解決を図るためには単独で事業を実施よりも知見や技術を持つ事業者と協業することにより円滑かつ効率的に事業遂行することができるため。	双方	システムの開発、実験車両の提供、車両運転手の提供等	関係機関との協議、参加者募集	双方	0	開催	-	5	5	5	4	産業部	産業振興課	なし	影響なし		地域公共交通確保維持改善事業費補助金を活用

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
5	メガソーラー発電事業に関する基本協定	協定	継続	株式会社シーテック	再生可能エネルギーによる電力自給率の向上や地域活性化を目的としている。	市有地において民間事業者がメガソーラー発電事業を実施。 ①西区呉松町内の静ヶ谷最終処分場のA区画を太陽光発電所の事業用地として貸し付け ②発電事業及び地域活性化事業の実施	公募により決定	双方	事業の実施	土地の貸付	相手	0	開催	5	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
6	メガソーラー発電事業に関する基本協定	協定	継続	須山建設株式会社	再生可能エネルギーによる電力自給率の向上や地域活性化を目的としている。	市有地において民間事業者がメガソーラー発電事業を実施。 ①西区呉松町内の静ヶ谷最終処分場のB・C区画を太陽光発電所の事業用地として貸し付け ②発電事業及び地域活性化事業の実施	公募により決定	双方	事業の実施	土地の貸付	相手	0	開催	5	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
7	メガソーラー発電事業に関する基本協定	協定	継続	中村建設株式会社	再生可能エネルギーによる電力自給率の向上や地域活性化を目的としている。	市有地において民間事業者がメガソーラー発電事業を実施。 ①北区引佐町別所内の引佐北部中学校跡地を太陽光発電所の事業用地として貸し付け ②発電事業及び地域活性化事業の実施	公募により決定	双方	事業の実施	土地の貸付	相手	0	開催	5	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
8	太陽光発電パートナーシップ協定	協定	継続	株式会社静岡銀行	太陽光発電の導入を積極的に推進する事を目的とする。	太陽光発電の導入を積極的に推進するため、連携して一般家庭や事業者への普及啓発を図る。	浜松市と地元金融機関は、エネルギーの地産地消やエネルギー自給率の向上等に寄与する太陽光発電システムの導入拡大に向けた事業を協力して行うことを目的に、「はままつ太陽光発電パートナーシップ協定」を締結。	双方	市の事業への協力、金融商品の販売拡大	金融商品や相手方の啓発活動等の周知各種事業への取り組み	相手	0	開催	5	5	5	3	4	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透明性	対意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
9	太陽光発電パートナーシップ協定	協定	継続	株式会社清水銀行	太陽光発電の導入を積極的に推進する事を目的とする。	太陽光発電の導入を積極的に推進するため、連携して一般家庭や事業者への普及啓発を図る。	浜松市と地元金融機関は、エネルギーの地産地消やエネルギー自給率の向上等に寄与する太陽光発電システムの導入拡大に向けた事業を協力して行うことを目的に、「はままつ太陽光発電パートナーシップ協定」を締結。	双方	市の事業への協力、金融商品の販売拡大	金融商品や相手方の啓発活動等の周知各種事業への取り組み	相手	0	開催	5	5	5	3	4	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
10	太陽光発電パートナーシップ協定	協定	継続	浜松磐田信用金庫	太陽光発電の導入を積極的に推進する事を目的とする。	太陽光発電の導入を積極的に推進するため、連携して一般家庭や事業者への普及啓発を図る。	浜松市と地元金融機関は、エネルギーの地産地消やエネルギー自給率の向上等に寄与する太陽光発電システムの導入拡大に向けた事業を協力して行うことを目的に、「はままつ太陽光発電パートナーシップ協定」を締結。	双方	市の事業への協力、金融商品の販売拡大	金融商品や相手方の啓発活動等の周知各種事業への取り組み	相手	0	開催	5	5	5	3	4	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
11	太陽光発電パートナーシップ協定	協定	継続	遠州信用金庫	太陽光発電の導入を積極的に推進する事を目的とする。	太陽光発電の導入を積極的に推進するため、連携して一般家庭や事業者への普及啓発を図る。	浜松市と地元金融機関は、エネルギーの地産地消やエネルギー自給率の向上等に寄与する太陽光発電システムの導入拡大に向けた事業を協力して行うことを目的に、「はままつ太陽光発電パートナーシップ協定」を締結。	双方	市の事業への協力、金融商品の販売拡大	金融商品や相手方の啓発活動等の周知各種事業への取り組み	相手	0	開催	5	5	5	3	4	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
12	太陽光発電パートナーシップ協定	協定	継続	静岡県労働金庫	太陽光発電の導入を積極的に推進する事を目的とする。	太陽光発電の導入を積極的に推進するため、連携して一般家庭や事業者への普及啓発を図る。	浜松市と地元金融機関は、エネルギーの地産地消やエネルギー自給率の向上等に寄与する太陽光発電システムの導入拡大に向けた事業を協力して行うことを目的に、「はままつ太陽光発電パートナーシップ協定」を締結。	双方	市の事業への協力、金融商品の販売拡大	金融商品や相手方の啓発活動等の周知各種事業への取り組み	相手	0	開催	5	5	5	3	4	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透明性	対意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
13	太陽光発電パートナーシップ協定	協定	継続	とびあ浜松農業協同組合	太陽光発電の導入を積極的に推進する事を目的とする。	太陽光発電の導入を積極的に推進するため、連携して一般家庭や事業者への普及啓発を図る。	浜松市と地元金融機関は、エネルギーの地産地消やエネルギー自給率の向上等に寄与する太陽光発電システムの導入拡大に向けた事業を協力して行うことを目的に、「はままつ太陽光発電パートナーシップ協定」を締結。	双方	市の事業への協力、金融商品の販売拡大	金融商品や相手方の啓発活動等の周知 各種事業への取り組み	相手	0	開催	5	5	5	3	4	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
14	太陽光発電パートナーシップ協定	協定	継続	遠州中央農業協同組合	太陽光発電の導入を積極的に推進する事を目的とする。	太陽光発電の導入を積極的に推進するため、連携して一般家庭や事業者への普及啓発を図る。	浜松市と地元金融機関は、エネルギーの地産地消やエネルギー自給率の向上等に寄与する太陽光発電システムの導入拡大に向けた事業を協力して行うことを目的に、「はままつ太陽光発電パートナーシップ協定」を締結。	双方	市の事業への協力、金融商品の販売拡大	金融商品や相手方の啓発活動等の周知 各種事業への取り組み	相手	0	開催	5	5	5	3	4	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
15	太陽光発電パートナーシップ協定	協定	継続	三ヶ日町農業協同組合	太陽光発電の導入を積極的に推進する事を目的とする。	太陽光発電の導入を積極的に推進するため、連携して一般家庭や事業者への普及啓発を図る。	浜松市と地元金融機関は、エネルギーの地産地消やエネルギー自給率の向上等に寄与する太陽光発電システムの導入拡大に向けた事業を協力して行うことを目的に、「はままつ太陽光発電パートナーシップ協定」を締結。	双方	市の事業への協力、金融商品の販売拡大	金融商品や相手方の啓発活動等の周知 各種事業への取り組み	相手	0	開催	5	5	5	3	4	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
16	浜松市公共施設屋根貸し太陽光発電事業に関する基本協定	協定	継続	株式会社シーテック	電力自給率の向上や地域活性化につながる太陽光発電の導入拡大を図ることを目的とする。	公共施設の屋上において民間事業者が太陽光発電事業を実施。 ①芳川北小学校、北浜東小学校、北浜北小学校の屋上を浜松市教育委員会の行政財産使用許可により貸し付け ②太陽光発電事業や公共施設の防災機能の強化、市民に対する環境教育等を協力して実施	公募により決定	双方	事業の実施	学校屋上の貸付	相手	0	開催	5	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性・透明性	対意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
17	浜松市公共施設屋根貸し太陽光発電事業に関する基本協定	協定	継続	株式会社ハマネン	電力自給率の向上や地域活性化につながる太陽光発電の導入拡大を図ることを目的とする。	公共施設の屋上において民間事業者が太陽光発電事業を実施。 ①富塚西小学校、都田南小学校の屋上を浜松市教育委員会の行政財産使用許可により貸し付け ②太陽光発電事業や公共施設の防災機能の強化、市民に対する環境教育等を協力して実施	公募により決定	双方	事業の実施	学校屋上の貸付	相手	0	開催	5	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
18	浜松市公共施設屋根貸し太陽光発電事業に関する基本協定	協定	継続	株式会社中村組	電力自給率の向上や地域活性化につながる太陽光発電の導入拡大を図ることを目的とする。	公共施設の屋上において民間事業者が太陽光発電事業を実施。 ①内野小学校の屋上を浜松市教育委員会の行政財産使用許可により貸し付け ②太陽光発電事業や公共施設の防災機能の強化、市民に対する環境教育等を協力して実施	公募により決定	双方	事業の実施	学校屋上の貸付	相手	0	開催	5	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
19	浜松市公共施設屋根貸し太陽光発電事業に関する基本協定	協定	継続	東海防災株式会社	電力自給率の向上や地域活性化につながる太陽光発電の導入拡大を図ることを目的とする。	公共施設の屋上において民間事業者が太陽光発電事業を実施。 ①佐鳴台中学校、浜北北部中学校の屋上を浜松市教育委員会の行政財産使用許可により貸し付け ②太陽光発電事業や公共施設の防災機能の強化、市民に対する環境教育等を協力して実施	公募により決定	双方	事業の実施	学校屋上の貸付	相手	0	開催	5	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
20	浜松市公共施設屋根貸し太陽光発電事業に関する基本協定	協定	継続	RNHソーラー西日本合同会社	電力自給率の向上や地域活性化につながる太陽光発電の導入拡大を図ることを目的とする。	公共施設の屋上において民間事業者が太陽光発電事業を実施する。 ①和田東小学校、初生小学校、中川小学校、北浜中学校の屋上を浜松市教育委員会の行政財産使用許可により貸し付け ②太陽光発電事業や公共施設の防災機能の強化、市民に対する環境教育等を協力して実施	公募により決定	双方	事業の実施	学校屋上の貸付	相手	0	開催	5	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
21	エネルギー政策に関する連携協定	協定	継続	株式会社浜松新電力	再生可能エネルギーの地産地消及びエネルギーの効率的な利用の促進	浜松版スマートシティを実現していくため、再生可能エネルギーの地産地消及びエネルギーの効率的な利用を促進 ①再生可能エネルギーの地産地消を推進 ②市民への節電・環境意識の醸成、市内経済の活性化を推進 ③市が関与し発電する再生可能エネルギーを売電、公共施設での再生可能エネルギー由来の電力の調達を促進 ④再生可能エネルギーを買電し、公共施設など市内施設へ安価に供給 ⑤エネルギーに対する不安のない強靱で低炭素な社会の構築を目指し、浜松版スマートシティの実現に向けた事業を連携して実施	同社設立に伴い協定を締結	双方	事業の実施	事業の実施	相手	0	開催	5	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
22	企業協賛を活用した公共施設へのLED照明等の設置に関する協定	協定	継続	NPO法人静岡県CC緑化協会	環境意識の高い企業等の顕彰と、市民のエネルギー利活用に対する意識向上を目的とする。	企業協賛により公共施設にLED照明等を設置。事業実施団体が協賛企業等の募集、設置工事前の調整、設置工事の施工、設置後の維持管理を行う。	公共施設へのLED灯導入を進めるにあたり、当時浜松市地球温暖化防止活動推進センターに指定されていた当該団体とともにスキームを構築した。	双方	事業の実施	事業の補助	相手	0	開催	5	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
23	浜松市産業用太陽光発電サポート体制構築に関する連携協定	協定	継続	一般社団法人日本太陽光メンテナンス協会、株式会社浜松新電力	市民や発電事業者による太陽光発電施設及び小型風力発電施設的设计・施工や保守点検、修繕等の適切な実施を支援し、太陽光発電及び小型風力発電の導入拡大とともに、事業の長期安定化を図ることを目的としている。	浜松市内の太陽光発電所の持続的な活用及び適正な管理を図るため、長期安定的な太陽光発電事業を支えるサポート体制を、官民連携により構築 ①認定事業者の登録制度創設、②メンテナンス情報を配信する広報事業、③今後のサポート事業を担う協議会の設立、④スキルアップ講習	平成30年度に経産省の委託事業を受け、設備の適切な保守点検体制構築の推進を行ったもの	双方	事業の実施	事業の補助	相手	0	開催	5	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
24	浜松市マイクログリッド事業に関する基本協定	協定	継続	株式会社浜松新電力、株式会社シーエナジー	エネルギーの効率的利用により電気料軽減や防災力の向上につなげる	浜松市マイクログリッド事業（公共施設に太陽光パネル等を設置し、隣接施設間で電力融通などを行うことでエネルギーを有効活用する事業）を実施	H29年の環境省補助事業（公共施設に太陽光パネル等を設置し、隣接施設間で電力融通などを行うことでエネルギーを有効活用する事業）を受けた	双方	事業の実施	事業の調整	相手	0	開催	5	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		

No	事業名	協働形態	実施状況	相手方	事業の目的	事業概要	協働の経緯や決め手	事業提案者	事業実施にかかる役割		費用負担	市決算額(円)	開催中止	公正性透明性	対等意識	役割分担	情報共有	協働効果	部・区等	課等	第三者による評価	新型コロナウイルスの影響	影響の具体的内容	備考
									相手方の役割	行政の役割														
25	夢プロジェクトさくまに関する連携協定	協定	継続	NPO法人がんばらまいか佐久間	木質バイオマス等の地域資源を活用した新規事業を創出し地域活性化を目指す	木質バイオマス等の地域資源を活用し地域活性化を目指す「夢プロジェクトさくま」の実現に向けて、NPOと市の役割を定めるもの	エネルギー・林業・農業など分野横断的な事業であり、様々な関係者の協力が必要であるため。	双方	事業の実施	協議の場提供、マッチング支援、情報提供	なし	0	開催	5	4	4	5	-	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		
26	エネルギー政策に関する連携協定	協定	継続	株式会社シーエナジー	再生可能エネルギーや省エネルギー設備の導入、エネルギーの効率的な利用を推進するため	浜松市マイクログリッド事業等による公共施設における自立分散型電源の導入、スマートシティ実現に向けた事業を実施	浜松市マイクログリッド事業の本格稼働を契機とし、更なる事業「浜松版スマートシティ」の実現に向けて更なる連携を進めるため	双方	事業の実施	事業の実施	なし	0	開催	5	5	5	5	5	カーボンニュートラル推進事業本部	カーボンニュートラル推進事業本部		影響なし		